

令和6年度
長井市民アンケート調査
【結果報告書】

令和7年3月

長井市総合政策課

目 次

1	調査の概要	1
(1)	調査の目的	1
(2)	調査の内容	1
(3)	回収結果	1
(4)	報告書の見方	1
2	回答者の属性	2
3	調査の結果	7
(1)	長井市での暮らしについて	7
1	生活環境について	9
2	地域の人間関係について	10
3	自分らしい生き方について	11
4	幸福度について	15
(2)	市の施策（取組み）に対する満足度・重要度	18
1	これまでの満足度（これまでの長井市の取組みや現在の状況に対する満足度）	19
2	これからの重要度（これからの長井市の取組みにおける重要度）	20
3	「これまでの満足度」と「これからの重要度」の比較	21
(3)	本市が抱える課題に対する考え	23
1	認知症について	23
2	コミュニティセンターを拠点とした地域づくりについて	27
3	男女共同参画について	31
4	市営バスについて	35
5	ご意見・お考え	37
資料	調査票	38

1 調査の概要

(1) 調査の目的

令和6年3月に策定した「長井市第六次総合計画」の進行状況を把握するとともに、現在抱える問題や課題を洗い出し、今後の施策の企画立案及び執行のための基礎資料とすることを目的としたものです。

(2) 調査の内容

- ①調査対象 : 長井市在住で20歳以上の市民
- ②抽出方法 : 無作為抽出
- ③対象者数 : 1,000人
- ④調査方法 : 配布 — 郵送
回収 — 郵送回答（無記名回答）又は「やまがたe申請」を利用したインターネットによる回答
- ⑤調査期間 : 令和6年11月18日（月）～12月17日（火）

(3) 回収結果

- ①回収数 : 郵送313票・インターネット82票（計395票）
- ②回収率 : 39.5%

※ 数値は全回答者数の内「不明」を除いた有効回答数

※ 標本誤差（考慮すべき統計上の誤差）は下表のとおり。

回答比率	90%又は 10%程度	80%又は 20%程度	70%又は 30%程度	60%又は 40%程度	50%程度
誤 差	±2.25%	±3.00%	±3.43%	±3.67%	±3.75%

回答者数（標本数）が少ないほど、また、回答比率が低いほど誤差が大きくなる。例えば、ある設問でAと回答した人の比率が60%だった場合、誤差は±3.67%のため、母集団におけるAの回答比率は56.33%～63.67%の間とみることができる。

(4) 報告書の見方

- ①図表中のn（number of cases の略）は、質問に対する回答者数であり、回答比率における100.0%に相当します。
- ②回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出しています。従って、単一選択式の質問においては、回答比率を合計しても100.0%にならないことがあります。また、回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、各設問の有効回答数を基数として算出するため、全ての選択肢の比率を合計すると100.0%を超えます。
- ③集計表・グラフ及び文章中では、選択肢の語句を一部簡略化して表している場合があります。
- ④集計表の数値について、nの列は実数（件）、他の列は割合（%）を表しています。

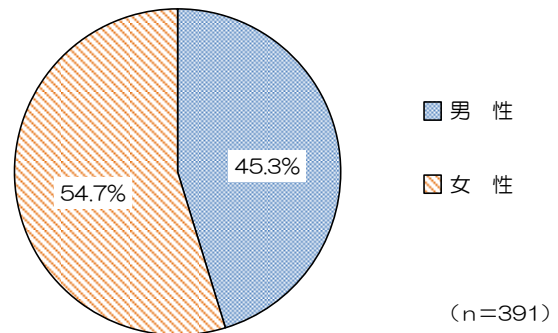
2 回答者の属性

(1) 性別

「男性」が45.3%、「女性」が54.7%と、「女性」が「男性」を9.4ポイント上回っています。

図表 1. 性別

回答項目	回答者数	構成比
男 性	177	45.3%
女 性	214	54.7%
不 明	4	
合 計	395	100.0%

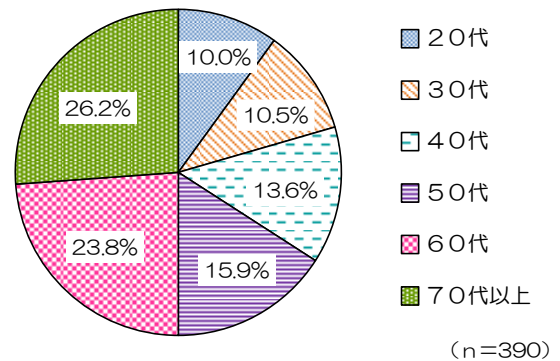


(2) 年齢

「70代以上」の割合が最も高く26.2%、次いで「60代」が23.8%の順となっています。

図表 2. 年齢

回答項目	回答者数	構成比
20代	39	10.0%
30代	41	10.5%
40代	53	13.6%
50代	62	15.9%
60代	93	23.8%
70代以上	102	26.2%
不 明	5	
合 計	395	100.0%

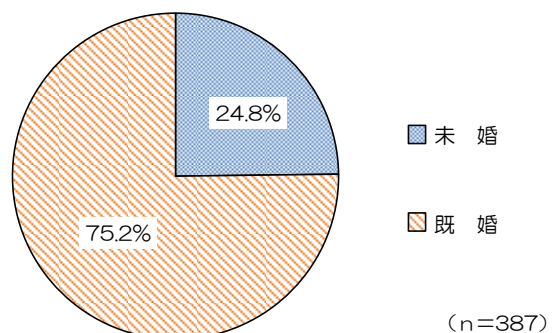


(3) 婚姻

「未婚」が24.8%、「既婚」が75.2%と、「既婚」の比率が高くなっています。

図表 3. 婚姻

回答項目	回答者数	構成比
未 婚	96	24.8%
既 婚	291	75.2%
不 明	8	
合 計	395	100.0%

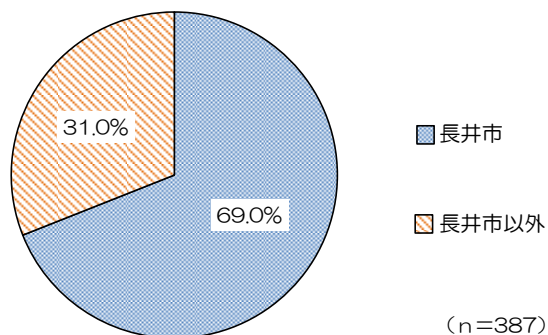


(4) 出身地

「長井市」が69.0%、「長井市以外」が31.0%と、「長井市」出身者が約7割を占めています。

図表 4. 出身地

回答項目	回答者数	構成比
長井市	267	69.0%
長井市以外	120	31.0%
不 明	8	
合 計	395	100.0%

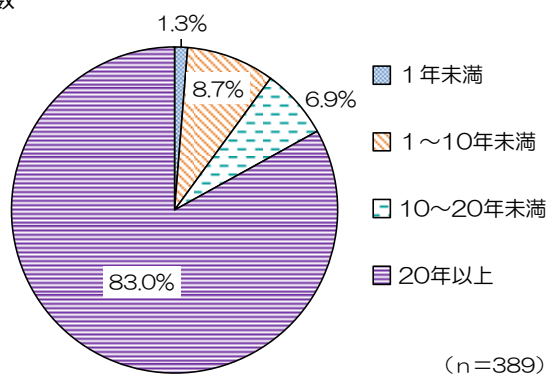


(5) 居住年数

居住年数「20年以上」が83.0%で、8割以上の方が長く住んでいます。

図表 5. 居住年数

回答項目	回答者数	構成比
1年未満	5	1.3%
1～10年未満	34	8.7%
10～20年未満	27	6.9%
20年以上	323	83.0%
不 明	6	
合 計	395	100.0%

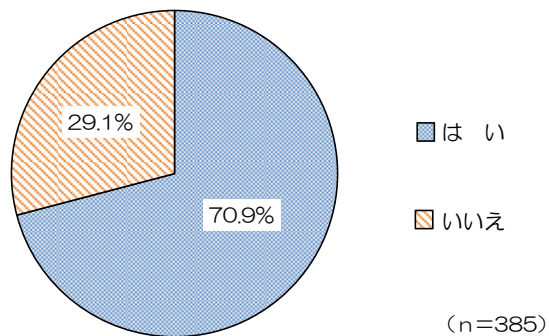


(6) 市外居住経験

「はい」と答えた方が70.9%、「いいえ」と答えた方が29.1%で、7割以上の方が市外での居住経験を持っています。

図表 6. 市外居住経験

回答項目	回答者数	構成比
は い	273	70.9%
いいえ	112	29.1%
不 明	10	
合 計	395	100.0%

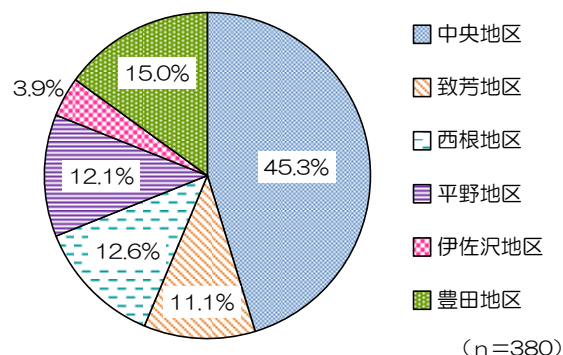


(7) 居住地区

「中央地区」が45.3%で最も割合が高く、次いで「豊田地区」、「西根地区」、「平野地区」の順となっています。

図表 7. 居住地区

回答項目	回答者数	構成比
中央地区	172	45.3%
致芳地区	42	11.1%
西根地区	48	12.6%
平野地区	46	12.1%
伊佐沢地区	15	3.9%
豊田地区	57	15.0%
不 明	15	
合 計	395	100.0%

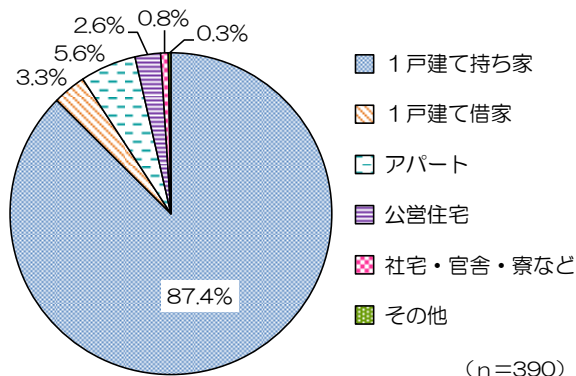


(8) 住居形態

「1戸建て持ち家」の割合が最も高く87.4%で、8割を超えています。

図表 8. 住居形態

回答項目	回答者数	構成比
1戸建て持ち家	341	87.4%
1戸建て借家	13	3.3%
アパート	22	5.6%
公営住宅	10	2.6%
社宅・官舎・寮など	3	0.8%
その他	1	0.3%
不 明	5	
合 計	395	100.0%

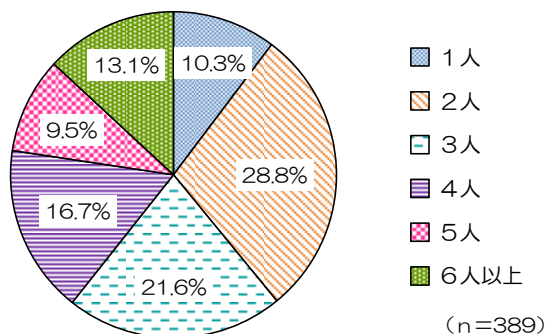


(9) 世帯人数

「2人」の割合が最も高く28.8%、次いで「3人」が21.6%、「4人」が16.7%の順となっています。

図表 9. 世帯人数

回答項目	回答者数	構成比
1人	40	10.3%
2人	112	28.8%
3人	84	21.6%
4人	65	16.7%
5人	37	9.5%
6人以上	51	13.1%
不 明	6	
合 計	395	100.0%

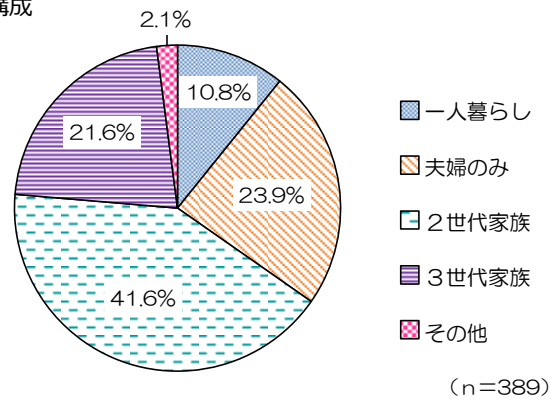


(10) 世帯構成

「2世代家族」の割合が最も高く41.6%、次いで「夫婦のみ」が23.9%、「3世代家族」が21.6%の順となっています。

図表 10. 世帯構成

回答項目	回答者数	構成比
一人暮らし	42	10.8%
夫婦のみ	93	23.9%
2世代家族	162	41.6%
3世代家族	84	21.6%
その他	8	2.1%
不 明	6	
合 計	395	100.0%

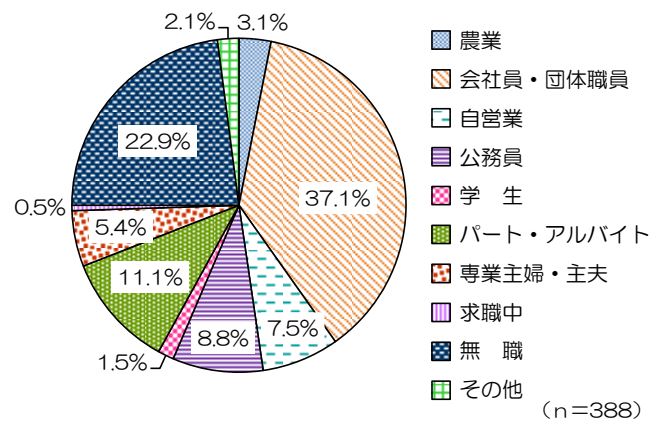


(11) 職 業

「会社員・団体職員」の割合が最も高く37.1%、次いで「無職」が22.9%、「パート・アルバイト」が11.1%、「公務員」が8.8%の順となっています。なお、「無職」の割合が22.9%となっていますが、これは回答者の高齢者比率が高いためと考えられます。

図表 11. 職業

回答項目	回答者数	構成比
農業	12	3.1%
会社員・団体職員	144	37.1%
自営業	29	7.5%
公務員	34	8.8%
学 生	6	1.5%
パート・アルバイト	43	11.1%
専業主婦・主夫	21	5.4%
求職中	2	0.5%
無 職	89	22.9%
その他	8	2.1%
不 明	7	
合 計	395	100.0%

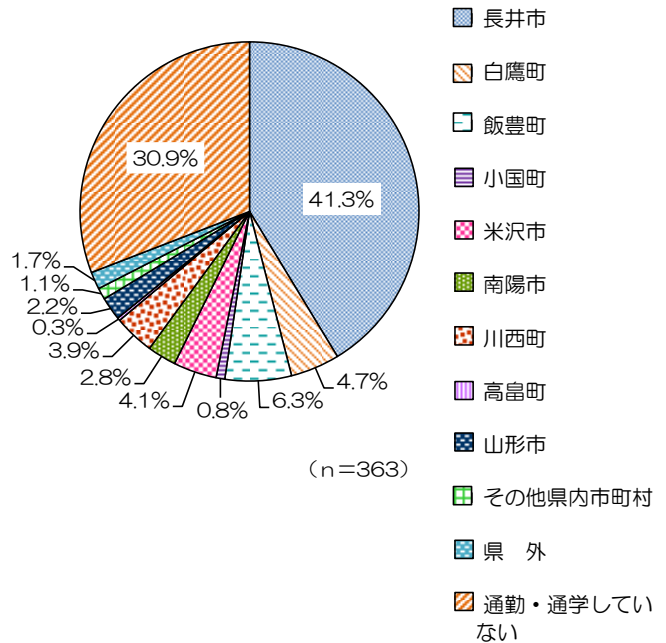


(12) 通勤・通学先

「長井市」の割合が最も高く 41.3%となっています。また、「通勤・通学していない」が 30.9% となっていますが、前問の職業で「無職」の割合が高いためと考えられます。

図表 12. 通勤・通学先

回答項目	回答者数	構成比
長井市	150	41.3%
白鷹町	17	4.7%
飯豊町	23	6.3%
小国町	3	0.8%
米沢市	15	4.1%
南陽市	10	2.8%
川西町	14	3.9%
高畠町	1	0.3%
山形市	8	2.2%
その他県内市町村	4	1.1%
県 外	6	1.7%
通勤・通学していない	112	30.9%
不 明	32	
合 計	395	100.0%

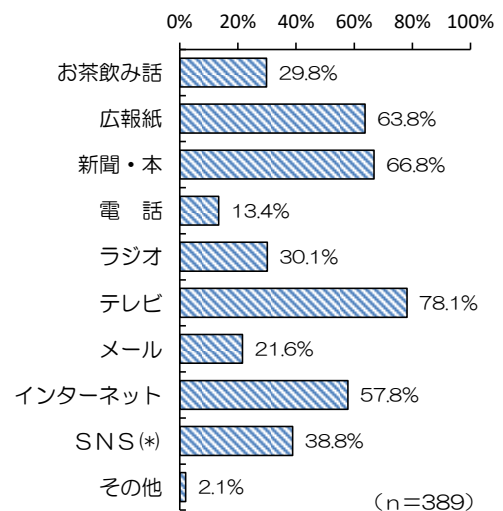


(13) 情報収集手段（複数回答：いくつでも）

「テレビ」の割合が最も高く 78.1%、次いで「新聞・本」が 66.8%、「広報紙」が 63.8%、「インターネット」が 57.8%の順となっています。

図表 13. 情報収集手段

回答項目	回答者数	構成比
お茶飲み話	116	29.8%
広報紙	248	63.8%
新聞・本	260	66.8%
電 話	52	13.4%
ラジオ	117	30.1%
テレビ	304	78.1%
メール	84	21.6%
インターネット	225	57.8%
SNS(*)	151	38.8%
その他	8	2.1%
不 明	6	
合 計	395	



(*)…ソーシャルネットワーキング サービス・ユーチューブ・インスタグラム・フェイスブック等

3 調査の結果

(1) 長井市での暮らしについて

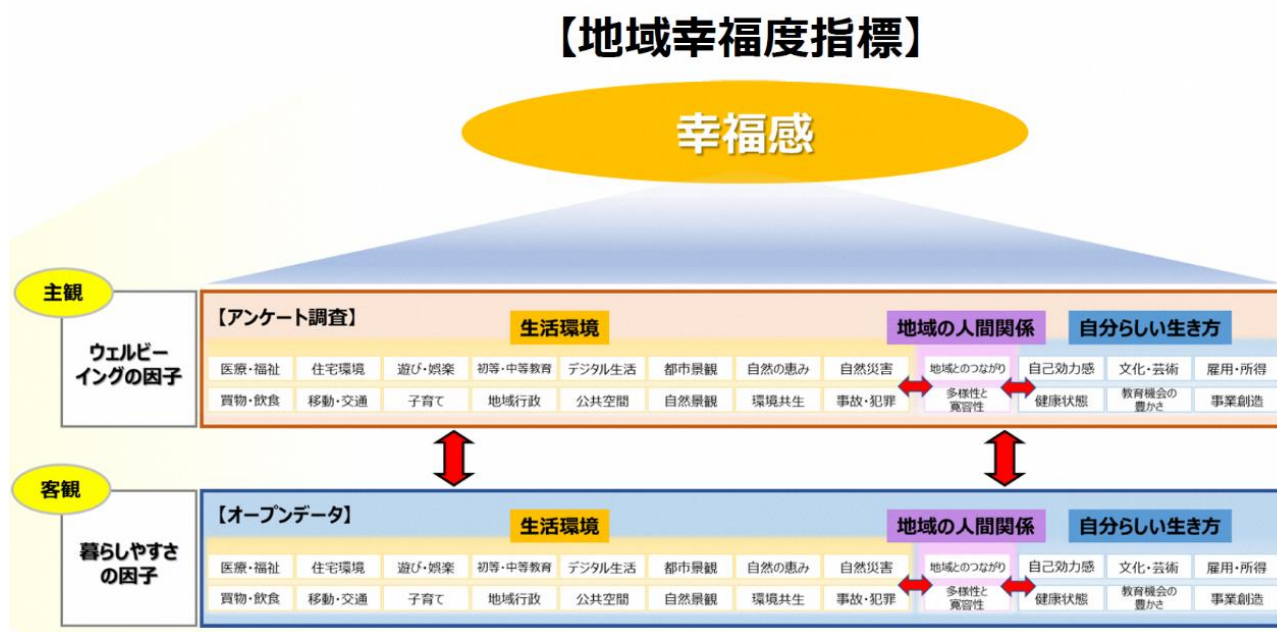
- 1 生活環境について（1～27）
- 2 地域の人間関係について（28～37）
- 3 自分らしい生き方について（38～46）
- 4 幸福度について（問1～4）

1～4の質問項目は、地域幸福度（Well-Being）指標の主観指標を計測するための設問です。アンケートの設問（計 50 項目）は、全国標準化された項目です。

地域幸福度（Well-Being）指標について

地域幸福度（Well-Being）指標とは、市民の「幸福感（Well-being）」と「暮らしやすさ」を指標で数値化・可視化したものです。「主観指標」と「客観指標」から構成され、市民へのアンケート結果を基にした「主観指標」が市民の「幸福感（Well-being）」を表し、各種オープンデータなどを基にした「客観指標」が「暮らしやすさ」を表します。このアンケートでは「主観指標」を計測しています。

また、地域幸福度（Well-Being）指標は、地域における幸福度・生活満足度を図る4つの設問と、3つの因子群（「生活環境」、「地域の人間関係」、「自分らしい生き方」）から構成され、因子群は 24 のカテゴリーに細分化されます。



アンケートの設問と因子群・カテゴリーの関係は以下のとおりです。

「生活環境」の設問一覧

医療・福祉	・暮らしている地域は、医療機関が充実している ・私の暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい
買物・飲食	・暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない ・私の暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している
住宅環境	・自宅には、心地のいい居場所がある ・【逆】自宅の近辺では、騒音に悩まされている ・私の暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる
移動・交通	・私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる
遊び・娯楽	・私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある
子育て	・私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い ・私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる
初等・中等教育	・私の暮らしている地域では、教育環境（小中高校）が整っている ・私の暮らしている地域では、通学しやすい場所に学校がある
地域行政	・暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思う ・暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である

デジタル生活	・私の暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる ・私の暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい
公共空間	・暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい ・私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある
都市景観	・私の暮らしている地域には、自慢できる都市景観がある
事故・犯罪	・私の暮らしている地域は、防犯対策（交番・街燈・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい ・私の暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である
自然景観	・私の暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある
自然の恵み	・暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる ・暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる
環境共生	・私の暮らしている地域では、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである
自然災害	・私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている

「地域の人間関係」の設問一覧

地域とのつながり	・私は、同じ町内（集落）に住む人たちを信頼している ・私の暮らしている地域では、地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである ・暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる ・私は、町内（集落）の人が困っていたら手助けをする ・私は、この町内（集落）に対して愛着を持っている
多様性と寛容性	・この町内（集落）には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある ・私は、見知らぬ他者であっても信頼する ・私は、町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる ・私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある ・私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある

「自分らしい生き方」の設問一覧

自己効力感	・自分のことを好ましく感じる
健康状態	・私は、精神的に健康な状態である ・私は、身体的に健康な状態である
文化・芸術	・暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい ・将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい
教育機会の豊かさ	・私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある
雇用・所得	・私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい ・私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある
事業創造	・暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある

「地域における幸福度・生活満足度」の設問一覧

幸福度・満足度	・現在、あなたはどの程度幸せですか ・現在、あなたの町内（集落）の人々は、大体において、どれぐらい幸せだと思いますか ・現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか ・自分だけでなく、身近な周りの人も楽しい気持ちでいると思う
---------	--

参考

- ・デジタル庁・一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「地域幸福度（Well-Being）指標利活用ガイドブック」（2024年12月）
- ・デジタル庁ホームページ

1 生活環境について

図表 1-1-1. 生活環境について (1/2)

		5 非常に あてはまる	4 ある程度 あてはまる	3 どちらとも いえない	2 あまりあて はまらない	1 全くあては まらない	平均値	
医療・福祉	1 暮らしている地域は、医療機関が充実している (n=392)	3.6%	40.8%	23.2%	26.0%	6.4%	3.09	3.16
	2 介護・福祉施設のサービスが受けやすい (n=389)	3.1%	35.0%	45.8%	13.6%	2.6%	3.22	
買物・飲食	3 暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない (n=391)	10.5%	29.7%	20.7%	25.3%	13.8%	2.98	2.69
	4 私の暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している (n=391)	1.8%	17.1%	22.3%	37.9%	21.0%	2.41	
住宅環境	5 自宅には、心地のいい居場所がある (n=393)	30.5%	45.3%	15.5%	5.3%	3.3%	3.94	3.71
	6 自宅の近辺では、騒音に悩まされている (n=392) ※回答の点数が他の質問とは逆になっています	1 非常に あてはまる 2.8%	2 ある程度 あてはまる 7.4%	3 どちらとも いえない 11.5%	4 あまりあて はまらない 33.4%	5 全くあては まらない 44.9%	4.10	
	7 私の暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる (n=384)	4.7%	23.7%	51.0%	15.1%	5.5%	3.07	
移動・交通	8 私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる (n=392)	1.0%	6.6%	12.5%	34.7%	45.2%	1.84	
遊び・娯楽	9 私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある (n=390)	0.5%	5.1%	14.4%	45.1%	34.9%	1.91	
子育て	10 私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い (n=384)	2.3%	18.5%	48.4%	22.7%	8.1%	2.84	2.97
	11 私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる (n=386)	3.1%	28.8%	47.9%	14.8%	5.4%	3.09	
初等・中等教育	12 私の暮らしている地域では、教育環境（小中高校）が整っている (n=390)	7.2%	44.6%	32.6%	12.6%	3.1%	3.40	3.31
	13 私の暮らしている地域では、通学しやすい場所に学校がある (n=392)	7.7%	37.2%	31.4%	16.1%	7.7%	3.21	
地域行政	14 暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思う (n=390)	4.1%	27.9%	42.6%	18.7%	6.7%	3.04	2.97
	15 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である (n=388)	2.1%	26.5%	37.9%	26.3%	7.2%	2.90	
デジタル生活	16 私の暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる (n=382)	3.4%	25.7%	48.4%	17.5%	5.0%	3.05	2.93
	17 私の暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい (n=383)	2.1%	13.8%	54.3%	22.2%	7.6%	2.81	
公共空間	18 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい (n=388)	7.0%	43.3%	33.2%	13.1%	3.4%	3.37	3.39
	19 私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある (n=390)	12.8%	43.1%	23.3%	14.1%	6.7%	3.41	

図表 1-1-2. 生活環境について (2/2)

		5 非常に あてはまる	4 ある程度 あてはまる	3 どちらとも いえない	2 あまりあて はまらない	1 全くあては まらない	平均値	
都市景観	20 私の暮らしている地域には、 自慢できる都市景観がある (n=388)	2.6%	26.5%	33.2%	25.8%	11.9%	2.82	
自然景観	21 私の暮らしている地域には、 自慢できる自然景観がある (n=387)	12.9%	42.6%	28.7%	12.4%	3.4%	3.49	
自然の恵み	22 暮らしている地域では、身近 に自然を感じることができる (n=389)	35.5%	46.0%	16.2%	1.5%	0.8%	4.14	4.19
	23 暮らしている地域の空気や水 は澄んでいてきれいだと感じ る (n=389)	41.1%	46.5%	9.5%	1.5%	1.3%	4.25	
環境共生	24 私の暮らしている地域では、 リサイクルや再生可能エネル ギー活用等、環境への取組み が盛んである (n=388)	6.4%	38.1%	41.2%	11.1%	3.1%	3.34	
自然災害	25 私の暮らしている地域では、 防災対策がしっかりしている (n=386)	2.8%	30.1%	52.6%	12.2%	2.3%	3.19	
事故・犯罪	26 私の暮らしている地域は、防 犯対策（交番・街燈・防犯力 メー・住民の見守り等）が 整っており、治安がよい (n=388)	2.3%	22.2%	39.7%	29.6%	6.2%	2.85	2.93
	27 私の暮らしている地域では、 歩道や信号が整備されていて 安心である (n=390)	3.8%	32.1%	32.6%	25.1%	6.4%	3.02	

2 地域の人間関係について

図表 1-2-1. 地域の人間関係について (1/2)

		5 非常に あてはまる	4 ある程度 あてはまる	3 どちらとも いえない	2 あまりあて はまらない	1 全くあては まらない	平均値	
地域とのつながり	28 私は、同じ町内（集落）に住 む人々を信頼している (n=388)	8.8%	48.7%	27.8%	12.1%	2.6%	3.49	3.27
	29 私の暮らしている地域では、 地域活動（自治会・地域行 事・防災活動等）への市民参 加が盛んである (n=390)	4.4%	29.0%	43.1%	20.0%	3.6%	3.11	
	30 暮らしている地域には、困っ たときに相談できる人が身近 にいる (n=388)	3.1%	28.6%	36.6%	21.9%	9.8%	2.93	
	31 私は、町内（集落）の人が 困っていたら手助けをする (n=389)	4.4%	53.5%	31.1%	7.5%	3.6%	3.48	
	32 私は、この町内（集落）に対 して愛着を持っている (n=387)	7.0%	44.7%	30.5%	12.1%	5.7%	3.35	

図表 1-2-2. 地域の人間関係について (2/2)

		5 非常に あてはまる	4 ある程度 あてはまる	3 どちらとも いえない	2 あまりあて はまらない	1 全くあては まらない	平均値	
多 様 性 と 寛 容 性	33 この町内（集落）には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある（n=387）	1.6%	17.3%	49.4%	23.0%	8.8%	2.80	2.54
	34 私は、見知らぬ他者であっても信頼する（n=388）	0.5%	7.5%	36.6%	30.7%	24.7%	2.28	
	35 私は、町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる（n=388）	0.8%	11.3%	37.9%	34.0%	16.0%	2.47	
	36 私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある（n=389）	0.5%	8.7%	55.8%	27.2%	7.7%	2.67	
	37 私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある（n=389）	0.3%	9.3%	43.2%	33.9%	13.4%	2.49	

3 自分らしい生き方について

図表 1-3. 自分らしい生き方について

		5 非常に あてはまる	4 ある程度 あてはまる	3 どちらとも いえない	2 あまりあて はまらない	1 全くあては まらない	平均値	
自己効力感	38 自分のことを好ましく感じる (n=385)	6.8%	33.0%	45.7%	11.2%	3.4%	3.29	
健康状態	39 私は、身体的に健康な状態である (n=385)	8.8%	48.1%	23.4%	15.6%	4.2%	3.42	3.49
	40 私は、精神的に健康な状態である (n=382)	10.7%	51.8%	23.3%	11.8%	2.4%	3.57	
文化・芸術	41 暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい (n=387)	2.8%	12.4%	48.1%	30.0%	6.7%	2.75	3.36
	42 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい (n=388)	27.6%	47.2%	21.4%	1.8%	2.1%	3.96	
教育機会の豊かさ	43 私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある (n=388)	1.0%	17.0%	46.9%	25.3%	9.8%	2.74	
雇用・所得	44 私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい (n=387)	0.3%	3.9%	25.8%	40.3%	29.7%	2.05	2.08
	45 私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある (n=388)	0.0%	4.4%	28.6%	41.2%	25.8%	2.12	
事業創造	46 暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある (n=387)	0.0%	5.7%	35.4%	38.0%	20.9%	2.26	

【因子ごとの平均値】

図表 1-4-1. 因子ごとの平均値一覧

		全体	性別		年齢別					
			男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
生活環境について	医療・福祉	3.16	3.20	3.13	3.13	3.13	2.82	3.02	3.19	3.43
	買物・飲食	2.69	2.79	2.63	2.86	2.83	2.40	2.70	2.66	2.79
	住宅環境	3.71	3.76	3.68	3.79	3.78	3.54	3.69	3.73	3.76
	移動・交通	1.84	1.81	1.86	1.82	1.80	1.62	1.71	1.85	2.05
	遊び・娯楽	1.91	1.88	1.95	2.05	2.27	1.76	1.89	1.85	1.88
	子育て	2.97	2.89	3.05	3.17	3.17	2.82	2.99	2.97	2.89
	初等・中等教育	3.31	3.30	3.32	3.19	3.56	3.30	3.30	3.23	3.35
	地域行政	2.97	2.88	3.05	3.06	2.94	2.75	3.01	3.07	2.96
	デジタル生活	2.93	2.89	2.96	3.13	3.33	2.85	3.03	2.84	2.73
	公共空間	3.39	3.44	3.37	3.45	3.70	3.25	3.37	3.47	3.29
	都市景観	2.82	2.82	2.82	2.85	2.76	2.51	3.02	2.86	2.85
	自然景観	3.49	3.39	3.58	3.33	3.61	3.42	3.50	3.55	3.48
	自然の恵み	4.19	4.09	4.28	4.32	4.33	4.18	4.26	4.16	4.10
	環境共生	3.34	3.29	3.38	3.44	3.41	3.21	3.44	3.33	3.28
	自然災害	3.19	3.18	3.21	3.36	3.27	3.11	3.19	3.12	3.22
	事故・犯罪	2.93	2.98	2.91	3.28	3.10	2.80	2.90	2.87	2.91
地域の人間関係について	地域とのつながり	3.27	3.32	3.24	3.23	3.29	3.12	3.17	3.33	3.38
	多様性と寛容性	2.54	2.59	2.52	2.65	2.43	2.38	2.54	2.59	2.62
自分らしい生き方について	自己効力感	3.29	3.34	3.25	3.51	3.32	3.12	3.27	3.27	3.32
	健康状態	3.49	3.51	3.50	3.71	3.76	3.42	3.35	3.53	3.43
	文化・芸術	3.36	3.34	3.37	3.53	3.55	3.14	3.34	3.36	3.35
	教育機会の豊かさ	2.74	2.80	2.70	3.00	2.75	2.62	2.59	2.71	2.87
	雇用・所得	2.08	2.09	2.09	2.32	2.12	2.00	2.02	2.06	2.11
	事業創造	2.26	2.22	2.31	2.49	2.54	2.13	2.18	2.24	2.23

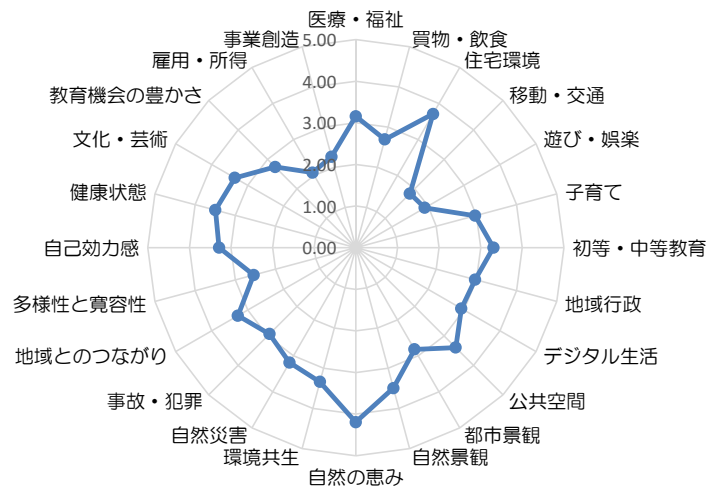
回答者全体では「自然の恵み」が 4.19 と最も平均値が高く、次いで「住宅環境」が 3.71、「自然景観」、「健康状態」がともに 3.49 の順となっています。

平均値が最も低いのは「移動・交通」で 1.84、次いで「遊び・娯楽」が 1.91、「雇用・所得」が 2.08 の順となっています。

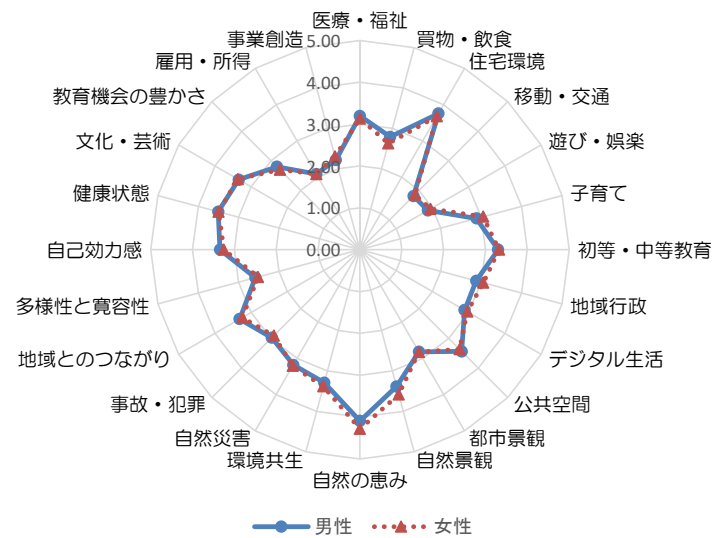
また、回答者全体と 40 代の平均値を比べると、すべての因子で 40 代の平均値が低くなっています。

図表 1-4-2. 因子ごとの平均値レーダーチャート

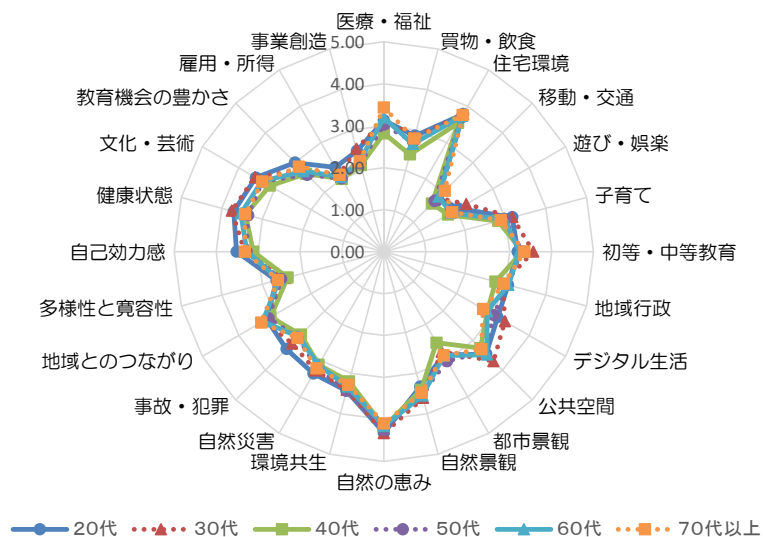
<全体>



<性別>



<年齢別>



【平均値の順位】

図表 1-4-3. 平均値の順位

△…全体より平均値が高い
▼…全体より平均値が低い
―…全体との差が0.05以下

順位	全体		性別		年齢別						
	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上			
1位	自然の恵み 4.19	自然の恵み 4.09	自然の恵み △ 4.28	自然の恵み △ 4.32	自然の恵み △ 4.33	自然の恵み ― 4.18	自然の恵み △ 4.26	自然の恵み ― 4.16	自然の恵み ▼ 4.10		
2位	住宅環境 3.71	住宅環境 ― 3.76	住宅環境 ― 3.68	住宅環境 △ 3.79	住宅環境 △ 3.78	住宅環境 ▼ 3.54	住宅環境 ― 3.69	住宅環境 ― 3.73	住宅環境 ― 3.76		
3位	自然景観 3.49	自然景観 ― 3.51	健康状態 △ 3.58	健康状態 △ 3.71	健康状態 △ 3.76	自然景観 ▼ 3.42	自然景観 ― 3.50	自然景観 △ 3.55	自然景観 ― 3.48		
3位	健康状態 3.49	健康状態 ― 3.44	健康状態 ― 3.50	文化・芸術 △ 3.53	公共空間 △ 3.70	自然景観 ▼ 3.42	環境共生 △ 3.44	健康状態 ― 3.53	医療・福祉 △ 3.43		
5位	公共空間 3.39	自然景観 ▼ 3.39	環境共生 ― 3.38	自己効力感 △ 3.51	自然景観 △ 3.61	初等・中等教育 ― 3.30	公共空間 ― 3.37	公共空間 △ 3.47	健康状態 ▼ 3.43		
6位	文化・芸術 3.36	文化・芸術 ― 3.34	文化・芸術 ― 3.37	公共空間 △ 3.45	初等・中等教育 △ 3.56	健康状態 ▼ 3.25	文化・芸術 ▼ 3.35	文化・芸術 ― 3.36	地域とのつながり △ 3.38		
7位	環境共生 3.34	自己効力感 ― 3.34	環境共生 ― 3.37	環境共生 △ 3.44	文化・芸術 △ 3.55	文化・芸術 ▼ 3.21	地域とのつながり △ 3.34	初等・中等教育 △ 3.33	初等・中等教育 ― 3.35		
8位	初等・中等教育 3.31	地域とのつながり ― 3.32	初等・中等教育 ― 3.32	自然災害 △ 3.36	環境共生 △ 3.41	初等・中等教育 ▼ 3.14	初等・中等教育 ― 3.30	文化・芸術 ― 3.33	文化・芸術 ― 3.35		
9位	自己効力感 3.29	初等・中等教育 ― 3.30	自己効力感 ― 3.25	自然景観 ▼ 3.33	デジタル生活 △ 3.33	地域とのつながり ▼ 3.12	自己効力感 ― 3.27	自己効力感 ― 3.27	自己効力感 ― 3.32		
10位	地域とのつながり 3.27	環境共生 ― 3.29	地域とのつながり ― 3.24	事故・犯罪 △ 3.28	自己効力感 ― 3.32	自己効力感 ▼ 3.12	自然災害 ― 3.19	初等・中等教育 ▼ 3.23	公共空間 ▼ 3.29		
11位	自然災害 3.19	医療・福祉 ― 3.20	自然災害 ― 3.21	地域とのつながり ― 3.23	地域とのつながり △ 3.29	自然災害 ▼ 3.11	地域とのつながり ▼ 3.17	医療・福祉 ― 3.19	環境共生 ▼ 3.28		
12位	医療・福祉 3.16	自然災害 ― 3.18	医療・福祉 ― 3.13	初等・中等教育 ▼ 3.19	自然災害 △ 3.27	デジタル生活 ▼ 2.85	デジタル生活 △ 3.03	自然災害 ▼ 3.12	自然災害 ― 3.22		
13位	地域行政 2.97	事故・犯罪 ― 2.98	地域行政 △ 3.05	子育て △ 3.17	子育て △ 3.17	医療・福祉 ▼ 2.82	地域行政 △ 3.02	地域行政 △ 3.07	地域行政 ― 2.96		
13位	子育て 2.97	デジタル生活 ― 2.89	子育て △ 3.05	医療・福祉 ― 3.13	医療・福祉 ― 3.13	事故・犯罪 ▼ 2.82	都市景観 △ 3.02	子育て ― 2.97	事故・犯罪 ― 2.91		
15位	事故・犯罪 2.93	子育て ▼ 2.89	デジタル生活 ― 2.96	デジタル生活 △ 3.13	事故・犯罪 △ 3.10	事故・犯罪 ▼ 2.80	地域行政 ― 3.01	事故・犯罪 ▼ 2.87	子育て ▼ 2.89		
15位	デジタル生活 2.93	地域行政 ▼ 2.88	地域行政 ― 2.91	地域行政 △ 3.06	地域行政 ― 2.94	地域行政 ▼ 2.75	子育て ― 2.99	都市景観 ― 2.86	教育機会の豊かさ △ 2.87		
17位	都市景観 2.82	都市景観 ― 2.82	都市景観 ― 2.82	教育機会の豊かさ △ 3.00	買物・飲食 △ 2.83	教育機会の豊かさ ▼ 2.62	事故・犯罪 ― 2.90	デジタル生活 ▼ 2.84	都市景観 ― 2.85		
18位	教育機会の豊かさ 2.74	教育機会の豊かさ △ 2.80	教育機会の豊かさ ― 2.70	買物・飲食 △ 2.86	都市景観 ▼ 2.76	買物・飲食 ▼ 2.51	買物・飲食 ― 2.70	教育機会の豊かさ ― 2.71	買物・飲食 △ 2.79		
19位	買物・飲食 2.69	買物・飲食 △ 2.79	買物・飲食 ▼ 2.63	都市景観 △ 2.85	教育機会の豊かさ ― 2.75	買物・飲食 ▼ 2.40	買物・飲食 ▼ 2.59	買物・飲食 ― 2.66	デジタル生活 ▼ 2.73		
20位	多様性と寛容性 2.54	多様性と寛容性 ― 2.59	多様性と寛容性 ― 2.52	多様性と寛容性 △ 2.65	事業創造 △ 2.54	多様性と寛容性 ▼ 2.38	多様性と寛容性 ― 2.54	多様性と寛容性 ― 2.59	多様性と寛容性 △ 2.62		
21位	事業創造 2.26	事業創造 ― 2.22	事業創造 ― 2.31	事業創造 △ 2.49	多様性と寛容性 ▼ 2.43	事業創造 ▼ 2.13	事業創造 ▼ 2.18	事業創造 ― 2.24	事業創造 ― 2.23		
22位	雇用・所得 2.08	雇用・所得 ― 2.09	雇用・所得 ― 2.09	雇用・所得 △ 2.32	遊び・娯楽 △ 2.27	雇用・所得 ▼ 2.00	雇用・所得 ▼ 2.02	雇用・所得 ― 2.06	雇用・所得 ― 2.11		
23位	遊び・娯楽 1.91	遊び・娯楽 ― 1.88	遊び・娯楽 ― 1.95	遊び・娯楽 △ 2.05	雇用・所得 ― 2.12	遊び・娯楽 ▼ 1.76	遊び・娯楽 ― 1.89	移動・交通 ― 1.85	移動・交通 △ 2.05		
24位	移動・交通 1.84	移動・交通 ― 1.81	移動・交通 ― 1.86	移動・交通 ― 1.82	移動・交通 ― 1.80	移動・交通 ▼ 1.62	移動・交通 ▼ 1.71	遊び・娯楽 ▼ 1.85	遊び・娯楽 ― 1.88		

4 幸福度について

問1. 現在、あなたはどの程度幸せですか。

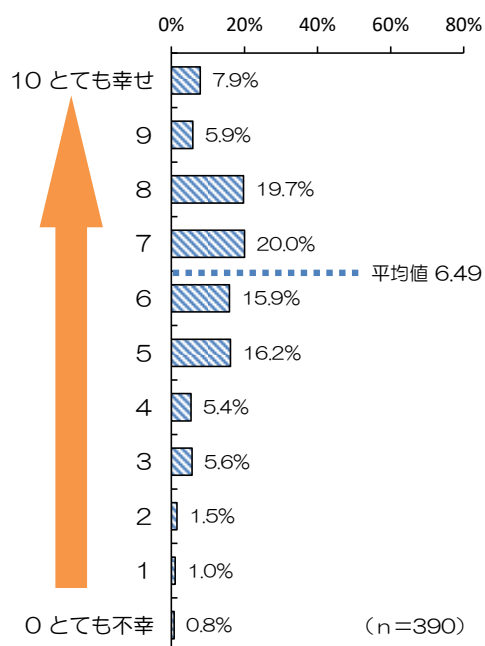
「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

現在の幸福度は「7」の割合が最も高く20.0%、次いで「8」が19.7%、「5」が16.2%の順で、平均値は6.49となっています。

性別にみると、女性の平均値が男性より高いです。

図表 1-5-1. 幸福度

回答項目	全 体		性別構成比	
	回答者数	構成比	男性	女性
10 とても幸せ	31	7.9%	6.9%	9.0%
9	23	5.9%	2.9%	8.5%
8	77	19.7%	23.0%	17.0%
7	78	20.0%	21.8%	18.9%
6	62	15.9%	13.8%	17.9%
5	63	16.2%	16.7%	15.6%
4	21	5.4%	6.3%	4.7%
3	22	5.6%	5.2%	6.1%
2	6	1.5%	1.1%	1.4%
1	4	1.0%	1.7%	0.5%
0 とても不幸	3	0.8%	0.6%	0.5%
不 明	5			
合 計	395	100.0%	100.0%	100.0%
平 均 値	6.49		6.43	6.60



問2. 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。

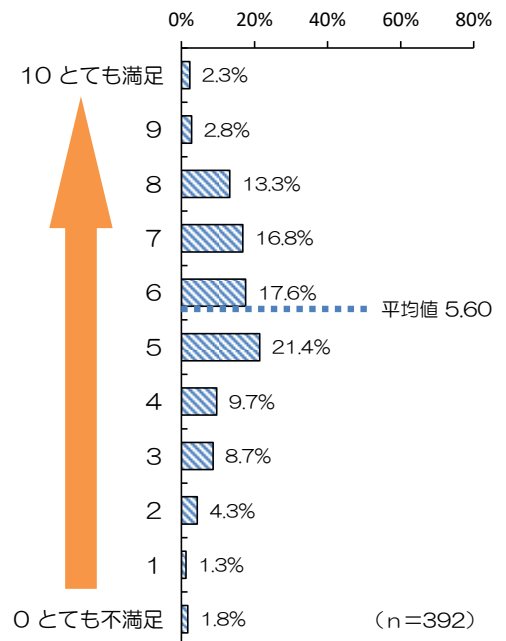
「とても満足」を10点、「とても不満足」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

暮らしの満足度は「5」の割合が最も高く21.4%、次いで「6」が17.6%、「7」が16.8%の順で、平均値は5.60となっています。

性別にみると、男性の平均値が女性より高いです。

図表 1-5-2. 暮らしの満足度

回答項目	全 体		性別構成比	
	回答者数	構成比	男性	女性
10 とても満足	9	2.3%	3.4%	1.4%
9	11	2.8%	1.7%	3.8%
8	52	13.3%	16.0%	11.3%
7	66	16.8%	17.7%	16.4%
6	69	17.6%	14.3%	20.2%
5	84	21.4%	20.0%	22.5%
4	38	9.7%	9.7%	9.9%
3	34	8.7%	10.3%	7.5%
2	17	4.3%	4.0%	4.2%
1	5	1.3%	1.1%	1.4%
0 とても不満足	7	1.8%	1.7%	1.4%
不 明	3			
合 計	395	100.0%	100.0%	100.0%
平 均 値	5.60		5.66	5.59



問3. あなたの町内（集落）の人々は、大体において、どれくらいしあわせだと思いますか。

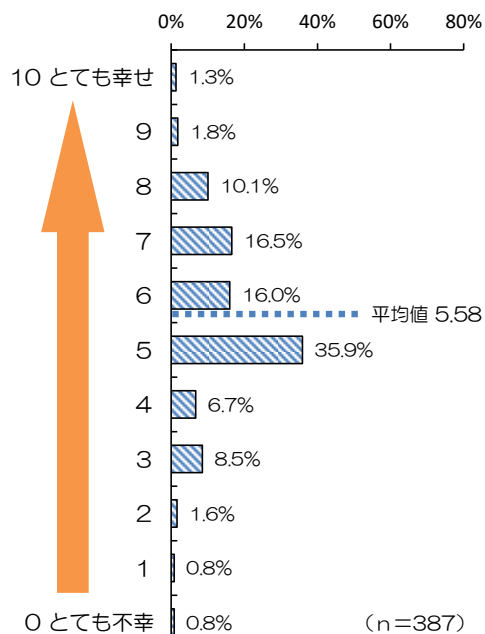
「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として、いずれかの数字を1つだけお答えください。ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。

町内（集落）の人々の幸福度は「5」の割合が最も高く35.9%、次いで「7」が16.5%、「6」が16.0%の順で、平均値は5.58となっています。

性別にみると、女性の平均値が男性より高いです。

図表 1-5-3. 町内（集落）の幸福度

回答項目	全 体		性別構成比	
	回答者数	構成比	男性	女性
10 とても幸せ	5	1.3%	2.3%	0.5%
9	7	1.8%	1.7%	1.9%
8	39	10.1%	9.2%	11.0%
7	64	16.5%	15.0%	17.6%
6	62	16.0%	13.9%	18.1%
5	139	35.9%	38.2%	34.3%
4	26	6.7%	6.4%	7.1%
3	33	8.5%	10.4%	6.7%
2	6	1.6%	1.7%	1.4%
1	3	0.8%	1.2%	0.5%
0 とても不幸	3	0.8%	0.0%	1.0%
不 明	8			
合 計	395	100.0%	100.0%	100.0%
平 均 値	5.58		5.53	5.65



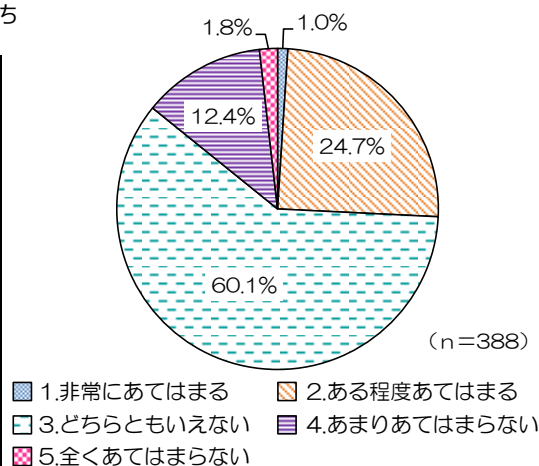
問4. 自分だけでなく、身近な周りの人も楽しい気持ちでいると思う。

「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」を合わせた《あてはまる》が25.7%、「あまりあてはまらない」と「全くあてはまらない」を合わせた《あてはまらない》が14.2%、平均値は3.11となっています。

性別にみると、女性の平均値が男性より高いです。

図表 1-5-4. 楽しい気持ち

回答項目	全 体		性別構成比	
	回答者数	構成比	男性	女性
1.非常にあてはまる	4	1.0%	2.3%	0.0%
2.ある程度あてはまる	96	24.7%	16.7%	31.9%
3.どちらともいえない	233	60.1%	63.2%	57.1%
4.あまりあてはまらない	48	12.4%	17.2%	8.6%
5.全くあてはまらない	7	1.8%	0.6%	2.4%
不 明	7			
合 計	395	100.0%	100.0%	100.0%
平 均 値	3.11		3.03	3.19



(2) 市の施策（取組み）に対する満足度・重要度

これまで長井市が進めてきた取組みについて、あなたの現在の満足度とこれからの重要度についてお聞きします。

- ・満足度（これまでの長井市の取組みや現在の状況について、どのくらい満足しているか）
- ・重要度（これからの長井市にとって、どのくらい重要と感じているか）

（満足度・重要度の分析の見方）

市の取組みに対する市民の満足度ならびに重要度の分析に際しては、下記のように回答結果を得点化しています。

選択肢に点数を付けて、その平均値を求め、満足度と重要度を数値化することによって、項目ごとに比較できるようにしています。

満足度	重要度	得点
満 足	重 要	4
や や 満 足	や や 重 要	2
や や 不 満	あまり重要ではない	-2
不 満	重 要 で は な い	-4
わからない	わ か ら な い	0

※計算式（加重平均）：

満足度＝{（「満足」の数×4）＋（「やや満足」の数×2）＋（「やや不満」の数×（-2））＋（「不満」の数×（-4））} ÷（「わからない」を除く有効回答数）

重要度＝{（「重要」の数×4）＋（「やや重要」の数×2）＋（「あまり重要ではない」の数×（-2））＋（「重要ではない」の数×（-4））} ÷（「わからない」を除く有効回答数）

1 これまでの満足度（これまでの長井市の取り組みや現在の状況に対する満足度）

図表 2-1. 満足度

		満 足	やや満足	やや不満	不 満	わからない	満足度
基本目標 1 安心して健やかに暮らせるまちづくり							
施策 1	災害などの危機に対応できる安全安心なまちになっているか（防災・危機管理）（n=386）	3.1%	44.6%	22.0%	8.0%	22.3%	0.33
施策 2	環境にやさしいまちになっているか（環境・エネルギー）（n=385）	3.4%	37.9%	22.6%	8.1%	28.1%	0.17
施策 3	安全安心に暮らせるまちになっているか（交通安全・防犯・相談）（n=385）	5.7%	44.4%	25.5%	9.9%	14.5%	0.25
施策 4	健康で自分らしく生きることができているか（保健・医療）（n=385）	5.2%	44.9%	27.0%	10.4%	12.5%	0.17
施策 5	福祉サービスや支援が十分に提供されているか（福祉）（n=385）	4.9%	31.4%	24.4%	13.5%	25.7%	-0.27
施策 6	安心して子どもを産み育てられる環境があるか（子育て）（n=382）	3.9%	31.7%	20.4%	13.9%	30.1%	-0.25
基本目標 2 夢を育み元気に活躍できるまちづくり							
施策 7	子どもたちが十分な教育を受けているか（学校教育）（n=385）	12.5%	38.7%	11.9%	6.0%	30.9%	1.15
施策 8	多様な生涯学習・社会教育活動の機会があるか（社会教育）（n=385）	5.2%	25.7%	24.2%	6.8%	38.2%	-0.05
施策 9	文化財に触れる機会や芸術文化活動を発表または観覧する機会があるか（文化・芸術）（n=384）	4.2%	33.1%	21.9%	8.9%	32.0%	0.05
施策 10	気軽にスポーツを楽しむ機会や施設があるか（生涯スポーツ）（n=385）	4.9%	31.2%	28.1%	14.8%	21.0%	-0.42
基本目標 3 産業の活力あふれるまちづくり							
施策 11	就農支援や農産物ブランド化などにより農林業の振興につながっているか（農林業）（n=381）	2.4%	19.4%	18.4%	8.9%	50.9%	-0.49
施策 12	人材育成や企業進出を促す取り組みにより産業の振興につながっているか（工業・流通業）（n=384）	1.0%	13.3%	24.2%	16.7%	44.8%	-1.53
施策 13	生活に必要な商業機能が確保され、にぎわいのあるまちになっているか（商業・サービス業）（n=384）	1.3%	24.0%	29.2%	32.0%	13.5%	-1.54
施策 14	地域の自然や文化を活かした観光の取り組みや情報発信により魅力ある観光交流の場となっているか（観光）（n=385）	3.1%	27.5%	28.6%	14.8%	26.0%	-0.66
施策 15	雇用対策や小規模事業所への支援、福利厚生支援により安心して働き続けられる環境が整っているか（雇用）（n=385）	1.0%	13.5%	27.5%	22.1%	35.8%	-1.75
基本目標 4 住みやすく住み続けたいなるまちづくり							
施策 16	生活に必要な都市機能が維持され、快適な住環境があるか（都市・住まい）（n=384）	2.1%	30.7%	32.0%	19.5%	15.6%	-0.86
施策 17	道路や橋りょう、河川の整備や維持管理により安全が保たれているか（道路・河川）（n=384）	6.5%	42.2%	24.0%	12.0%	15.4%	0.17
施策 18	安心安全な水が確保されているか（上下水道）（n=386）	34.5%	42.0%	9.8%	3.9%	9.8%	2.07
施策 19	鉄道やバスの運行は便利で充実しているか（公共交通）（n=385）	2.1%	14.5%	26.0%	37.9%	19.5%	-2.06
施策 20	効果的・効率的な整備と適正管理で持続可能な公共施設になっているか（公共施設）（n=384）	4.9%	28.1%	24.5%	10.9%	31.5%	-0.24
基本目標 5 とともに創る持続可能なまちづくり							
施策 21	国内外都市との交流や関係人口創出により地域が活性化しているか（交流・定住）（n=381）	3.4%	12.3%	24.1%	14.2%	45.9%	-1.23
施策 22	気軽に参加できる地域コミュニティが身近にあるか（地域づくり）（n=380）	3.7%	24.5%	23.9%	13.2%	34.7%	-0.56
施策 23	市政について触れる機会があるか（広報・公聴）（n=382）	5.0%	33.0%	19.9%	9.9%	32.2%	0.09
施策 24	デジタル技術を使って便利で快適なまちになっているか（デジタル）（n=380）	4.5%	22.9%	20.8%	14.7%	37.1%	-0.59
施策 25	効率的で効果的な行財政運営となっているか（行財政）（n=381）	2.4%	12.3%	22.6%	16.0%	46.7%	-1.41

2 これからの重要度（これからの長井市の取組みにおける重要度）

図表 2-2. 重要度

	重 要	やや重要	あまり重要 ではない	重要では ない	わからない	重要度
基本目標 1 安心して健やかに暮らせるまちづくり						
施策1 災害などの危機に対応できる安全安心なまちになっているか（防災・危機管理）（n=379）	54.1%	28.2%	4.0%	0.3%	13.5%	3.05
施策2 環境にやさしいまちになっているか（環境・エネルギー）（n=378）	38.1%	38.4%	6.3%	0.3%	16.9%	2.59
施策3 安全安心に暮らせるまちになっているか（交通安全・防犯・相談）（n=377）	52.3%	32.4%	3.2%	0.3%	11.9%	3.02
施策4 健康で自分らしく生きることができているか（保健・医療）（n=377）	54.9%	32.9%	3.2%	0.5%	8.5%	3.03
施策5 福祉サービスや支援が十分に提供されているか（福祉）（n=378）	54.0%	32.3%	2.1%	1.1%	10.6%	3.04
施策6 安心して子どもを産み育てられる環境があるか（子育て）（n=376）	63.3%	21.8%	1.9%	0.8%	12.2%	3.30
基本目標 2 夢を育み元気に活躍できるまちづくり						
施策7 こどもたちが十分な教育を受けているか（学校教育）（n=380）	63.4%	22.6%	0.8%	0.0%	13.2%	3.42
施策8 多様な生涯学習・社会教育活動の機会があるか（社会教育）（n=379）	31.4%	42.2%	7.9%	0.3%	18.2%	2.36
施策9 文化財に触れる機会や芸術文化活動を発表または観覧する機会があるか（文化・芸術）（n=379）	22.4%	42.0%	15.6%	3.4%	16.6%	1.54
施策10 気軽にスポーツを楽しむ機会や施設があるか（生涯スポーツ）（n=379）	25.9%	49.6%	9.8%	2.4%	12.4%	1.98
基本目標 3 産業の活力あふれるまちづくり						
施策11 就農支援や農産物ブランド化などにより農林業の振興につながっているか（農林業）（n=379）	31.1%	37.7%	5.3%	1.6%	24.3%	2.42
施策12 人材育成や企業進出を促す取組みにより産業の振興につながっているか（工業・流通業）（n=380）	36.1%	37.4%	3.9%	1.1%	21.6%	2.64
施策13 生活に必要な商業機能が確保され、にぎわいのあるまちになっているか（商業・サービス業）（n=379）	40.4%	44.9%	3.7%	0.8%	10.3%	2.68
施策14 地域の自然や文化を活かした観光の取組みや情報発信により魅力ある観光交流の場となっているか（観光）（n=381）	25.2%	46.7%	9.2%	2.4%	16.5%	1.99
施策15 雇用対策や小規模事業所への支援、福利厚生支援により安心して働き続けられる環境が整っているか（雇用）（n=381）	52.8%	30.7%	1.6%	0.0%	15.0%	3.17
基本目標 4 住みやすく住み続けたいなるまちづくり						
施策16 生活に必要な都市機能が維持され、快適な住環境があるか（都市・住まい）（n=379）	38.5%	47.0%	3.4%	0.8%	10.3%	2.65
施策17 道路や橋りょう、河川の整備や維持管理により安全が保たれているか（道路・河川）（n=380）	51.3%	38.2%	1.8%	1.1%	7.6%	2.96
施策18 安心安全な水が確保されているか（上下水道）（n=382）	67.8%	25.7%	1.0%	0.5%	5.0%	3.35
施策19 鉄道やバスの運行は便利で充実しているか（公共交通）（n=380）	41.3%	39.2%	6.8%	2.6%	10.0%	2.44
施策20 効果的・効率的な整備と適正管理で持続可能な公共施設になっているか（公共施設）（n=380）	28.9%	43.2%	7.1%	1.8%	18.9%	2.23
基本目標 5 とともに創る持続可能なまちづくり						
施策21 国内外都市との交流や関係人口創出により地域が活性化しているか（交流・定住）（n=380）	18.2%	38.4%	16.3%	3.9%	23.2%	1.32
施策22 気軽に参加できる地域コミュニティが身近にあるか（地域づくり）（n=378）	21.4%	46.0%	13.5%	4.0%	15.1%	1.59
施策23 市政について触れる機会があるか（広報・公聴）（n=380）	22.1%	45.0%	11.6%	3.2%	18.2%	1.74
施策24 デジタル技術を使って便利で快適なまちになっているか（デジタル）（n=379）	17.9%	35.9%	16.1%	7.4%	22.7%	1.06
施策25 効率的で効果的な行財政運営となっているか（行財政）（n=379）	36.7%	29.6%	5.3%	1.8%	26.6%	2.56

3 「これまでの満足度」と「これからの重要度」の比較

各取組みにおける「満足度」と「重要度」は以下のようになりますが、これを縦軸に「重要度」、横軸に「満足度」を取った相関図にまとめることにより、全体の取組みの状況を見ることができます。特に図の左上の領域にある取組みは、「満足度が低く、重要度は高い」と考えられ、今後改善が望まれる領域となります。

図表 2-3. 満足度と重要度の比較

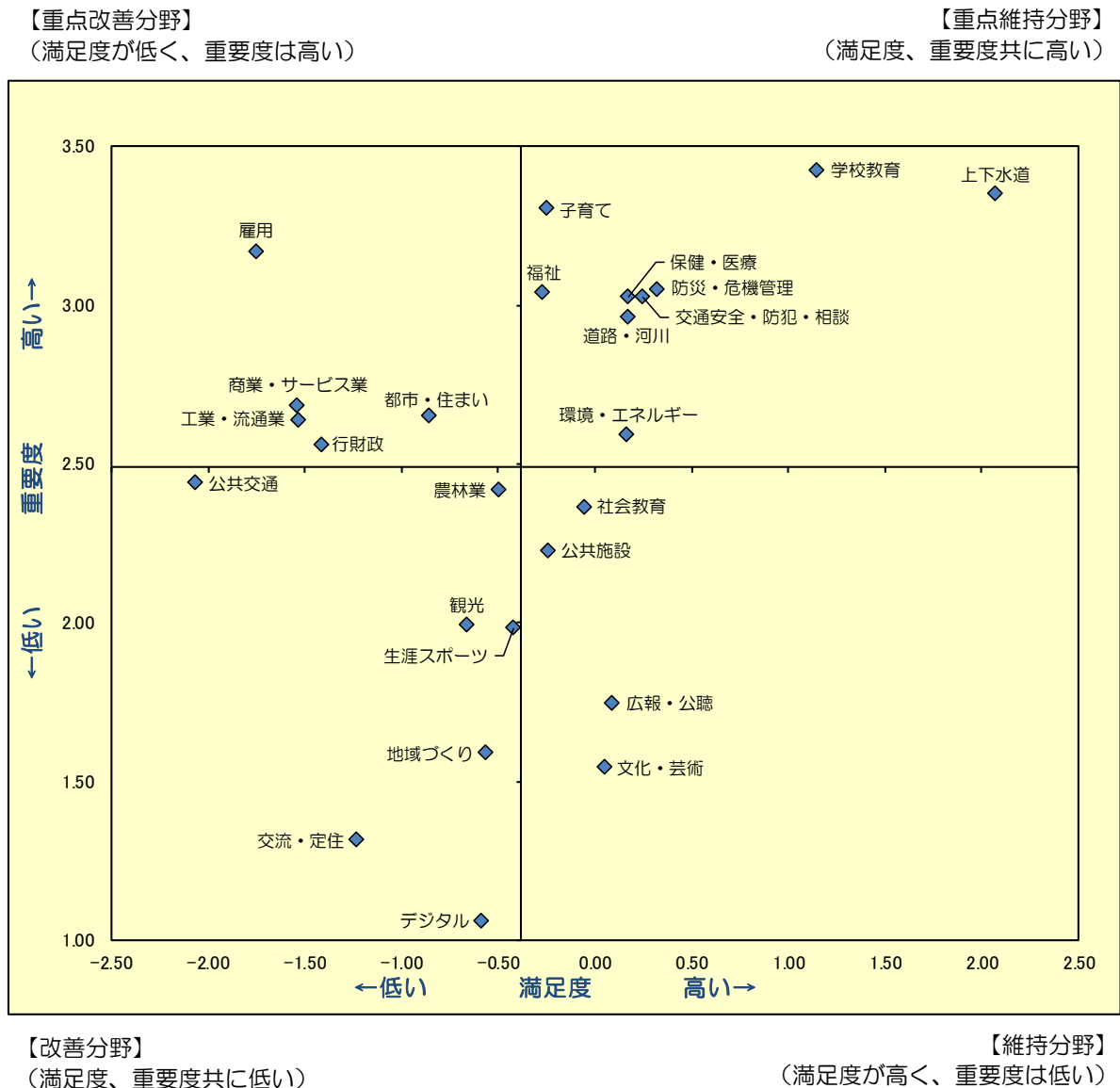
市の取組み	満足度	重要度
施策1 防災・危機管理	0.33	3.05
施策2 環境・エネルギー	0.17	2.59
施策3 交通安全・防犯・相談	0.25	3.02
施策4 保健・医療	0.17	3.03
施策5 福祉	-0.27	3.04
施策6 子育て	-0.25	3.30
施策7 学校教育	1.15	3.42
施策8 社会教育	-0.05	2.36
施策9 文化・芸術	0.05	1.54
施策10 生涯スポーツ	-0.42	1.98
施策11 農林業	-0.49	2.42
施策12 工業・流通業	-1.53	2.64
施策13 商業・サービス業	-1.54	2.68
施策14 観光	-0.66	1.99
施策15 雇用	-1.75	3.17
施策16 都市・住まい	-0.86	2.65
施策17 道路・河川	0.17	2.96
施策18 上下水道	2.07	3.35
施策19 公共交通	-2.06	2.44
施策20 公共施設	-0.24	2.23
施策21 交流・定住	-1.23	1.32
施策22 地域づくり	-0.56	1.59
施策23 広報・公聴	0.09	1.74
施策24 デジタル	-0.59	1.06
施策25 行財政	-1.41	2.56
全体平均	-0.38	2.49

満足度と重要度の相関図

「学校教育」や「上下水道」などの施策は、満足度・重要度ともに高く、今後も重点的に継続して施策を実施していくことが求められていることがわかります。

一方、「雇用」や「商業・サービス業」、「工業・流通業」などの施策は、重要度は高いものの、満足度が低く、今後重点的に改善が求められている施策であることがわかります。

図表 2-4. 満足度と重要度の相関図



(3) 本市が抱える課題に対する考え

本市が抱える課題の中で、特に次の項目について、あなたのお考えをお聞かせください。

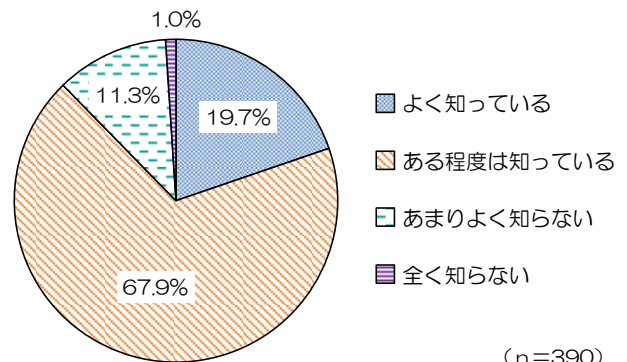
1 認知症について

問1. あなたは、認知症のことを知っていますか。

「よく知っている」と「ある程度は知っている」を合わせた《知っている》が87.6%、「あまりよく知らない」と「全く知らない」を合わせた《知らない》が12.3%となっています。

図表 3-1-1-1. 認知症の認知度

回答項目	回答者数	構成比
よく知っている	77	19.7%
ある程度は知っている	265	67.9%
あまりよく知らない	44	11.3%
全く知らない	4	1.0%
不 明	5	
合 計	395	100.0%



【性別／年齢別】

性別にみると、男性と女性の差はほとんど見られません。

年齢別にみると、年齢層が上がるにつれ《知っている》と回答した割合が高くなる傾向があります。

図表 3-1-1-2. 認知症の認知度（性年齢別）

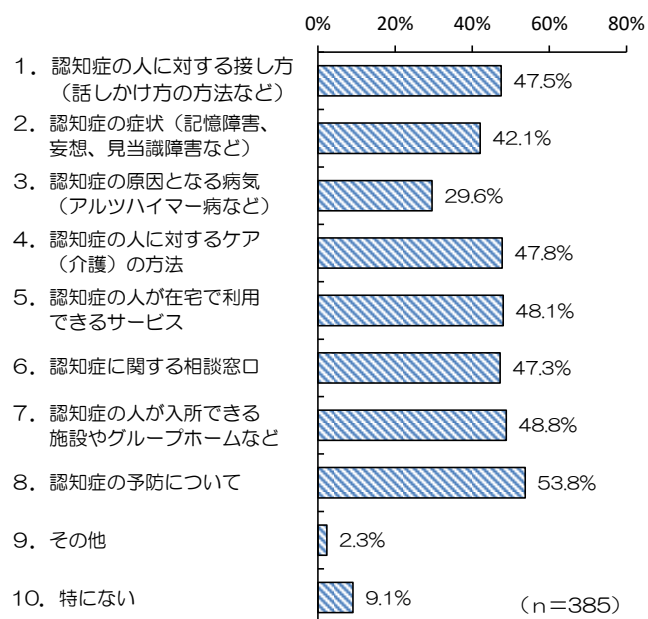
		回答者数	よく 知っている	ある程度は 知っている	あまりよく 知らない	全く 知らない
全 体		390	19.7%	67.9%	11.3%	1.0%
性 別	男性	175	19.4%	66.3%	13.1%	1.1%
	女性	212	20.3%	68.9%	9.9%	0.9%
	不明	3	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
年 齢 別	20代	39	15.4%	66.7%	17.9%	0.0%
	30代	41	22.0%	61.0%	17.1%	0.0%
	40代	52	17.3%	65.4%	15.4%	1.9%
	50代	62	16.1%	67.7%	14.5%	1.6%
	60代	93	24.7%	66.7%	6.5%	2.2%
	70代以上	99	20.2%	72.7%	7.1%	0.0%
	不明	4	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

問2. あなたが、認知症のことにについて知りたいことはどんなことですか。
(複数回答：いくつでも)

「8. 認知症の予防について」が 53.8%と最も割合が高く、次いで「7. 認知症の人が入所できる施設やグループホームなど」が 48.8%、「5. 認知症の人が在宅で利用できるサービス」が 48.1%の順となっています。

図表 3-1-2-1. 認知症について知りたいこと

回答項目	回答者数	構成比
1 認知症の人に対する接し方 (話しかけ方の方法など)	183	47.5%
2 認知症の症状(記憶障害、妄想、見当識障害など)	162	42.1%
3 認知症の原因となる病気 (アルツハイマー病など)	114	29.6%
4 認知症の人に対するケア(介護)の方法	184	47.8%
5 認知症の人が在宅で利用できるサービス	185	48.1%
6 認知症に関する相談窓口	182	47.3%
7 認知症の人が入所できる施設 やグループホームなど	188	48.8%
8 認知症の予防について	207	53.8%
9 その他	9	2.3%
10 特にない	35	9.1%
不 明	10	
合 計	395	



【性別／年齢別】

性別にみると、「5. 認知症の人が在宅で利用できるサービス」、「7. 認知症の人が入所できる施設やグループホームなど」では、女性が男性を10ポイント近く上回っています。また「10. 特にない」では、男性（12.3%）が女性（6.6%）を5.7ポイント上回っています。

年齢別にみると、20代では「2. 認知症の症状（記憶障害、妄想、見当識障害など）」、30代・40代では「7. 認知症の人が入所できる施設やグループホームなど」、50代以上では「8. 認知症の予防について」の割合が最も高くなっています。

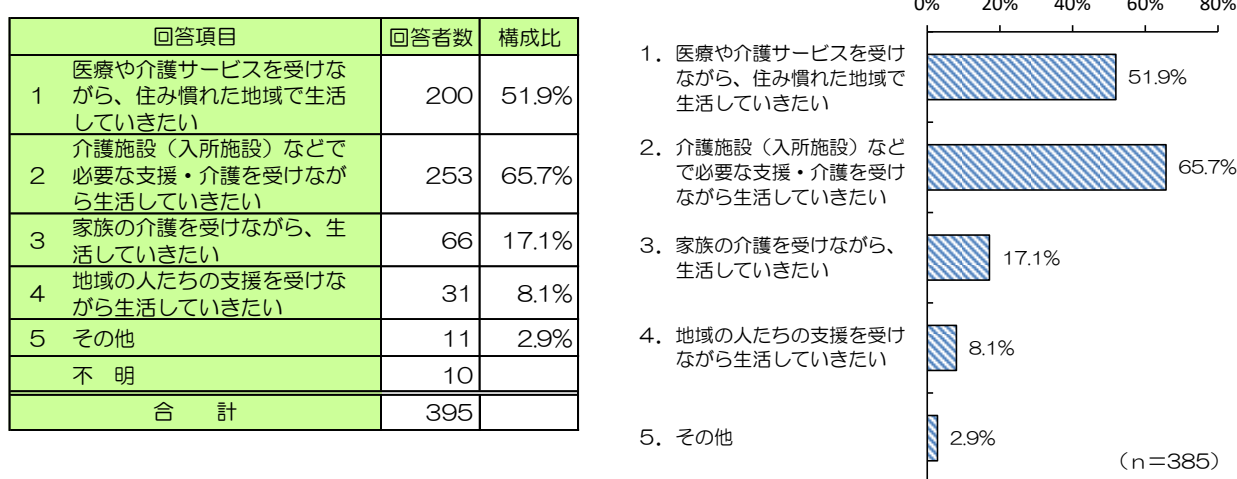
図表 3-1-2-2. 認知症について知りたいこと（性年齢別）

		回答者数	1 （認知症の 人への対 処方法な ど）	2 妄 認 想 知 、 症 見 知 当 症 識 状 障（記 害 憶 等 障 害、 等）	3 （認 知 症 の 原 因 と な る 病 気 な ど）	4 （認 知 症 の 人 に 対 す る ケ ア	5 き 認 知 症 の 人 が 在 宅 で 利 用 で	6 認 知 症 に 関 す る 相 談 窓 口	7 設 認 知 症 の 人 が 入 所 で 可 能 な 施 施	8 認 知 症 の 予 防 に つ い て	9 そ の 他	10 特 に な い
全 体		385	47.5%	42.1%	29.6%	47.8%	48.1%	47.3%	48.8%	53.8%	2.3%	9.1%
性 別	男性	171	49.1%	45.0%	28.1%	47.4%	42.7%	44.4%	43.9%	53.2%	1.8%	12.3%
	女性	211	46.4%	40.3%	30.8%	48.3%	52.6%	49.3%	53.6%	53.6%	2.8%	6.6%
	不明	3	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
年 齢 別	20代	39	48.7%	51.3%	35.9%	46.2%	30.8%	38.5%	23.1%	46.2%	0.0%	12.8%
	30代	41	56.1%	46.3%	29.3%	56.1%	53.7%	51.2%	58.5%	48.8%	0.0%	4.9%
	40代	51	41.2%	35.3%	15.7%	51.0%	54.9%	45.1%	58.8%	39.2%	2.0%	9.8%
	50代	61	42.6%	39.3%	27.9%	39.3%	41.0%	49.2%	37.7%	50.8%	4.9%	8.2%
	60代	92	51.1%	39.1%	28.3%	54.3%	52.2%	56.5%	56.5%	57.6%	4.3%	7.6%
	70代以上	97	47.4%	46.4%	37.1%	43.3%	49.5%	39.2%	51.5%	63.9%	1.0%	11.3%
	不明	4	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	75.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%

問 3. あなたがもし認知症になったら、どのように暮らしたいですか。（複数回答：いくつでも）

「2. 介護施設（入所施設）などで必要な支援・介護を受けながら生活していきたい」が65.7%と最も割合が高く、次いで「1. 医療や介護サービスを受けながら、住み慣れた地域で生活していきたい」が51.9%、「3. 家族の介護を受けながら、生活していきたい」が17.1%、「4. 地域の人たちの支援を受けながら生活していきたい」が8.1%の順となっています。

図表 3-1-3-1. 認知症になったときの暮らし方



【性別／年齢別】

性別にみると、「2. 介護施設（入所施設）などで必要な支援・介護を受けながら生活していきたい」では、女性（72.5%）が男性（57.3%）を15.2ポイント上回っています。

年齢別にみると、「3. 家族の介護を受けながら、生活していきたい」では、年齢層が上がるにつれ割合が高くなる傾向があります。

図表 3-1-3-2. 認知症になった時の暮らし方（性年齢別）

		回答者数	1 て慣を医 いれ受療 きたけや た地な介 い域が護 でらサ 生、し 活住ビ しみス	2 ら援設介 生・〜護 活介な施 し護ど設 てをでへ い受必入 きけ要所 たなな施 いが支	3 たが家 いら族 の生介 活護し をて受 いけ きな	4 てを地 い受域 きけの たな人 いがた らち 生の 活支 し援	5 そ の 他
全 体		385	51.9%	65.7%	17.1%	8.1%	2.9%
性 別	男性	171	50.9%	57.3%	19.3%	8.8%	4.1%
	女性	211	53.6%	72.5%	15.2%	7.6%	1.9%
	不明	3	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
年 齢 別	20代	39	48.7%	59.0%	12.8%	5.1%	0.0%
	30代	40	67.5%	75.0%	12.5%	0.0%	2.5%
	40代	51	39.2%	72.5%	13.7%	7.8%	3.9%
	50代	61	47.5%	60.7%	14.8%	6.6%	4.9%
	60代	93	50.5%	65.6%	18.3%	10.8%	3.2%
	70代以上	97	59.8%	64.9%	22.7%	10.3%	2.1%
	不明	4	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%

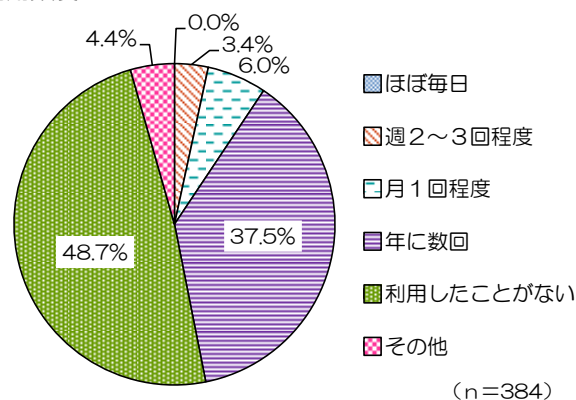
2 コミュニティセンターを拠点とした地域づくりについて

問1. あなたがコミュニティセンターを利用する頻度を教えてください。

「利用したことがない」が48.7%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が37.5%となっています。「ほぼ毎日」、「週2～3回」、「月1回程度」、「年に数回」を合わせた《利用したことがある》と回答した人は46.9%で、「利用したことがない」をやや下回っています。

図表 3-2-1-1. 利用頻度

回答項目	回答者数	構成比
ほぼ毎日	0	0.0%
週2～3回程度	13	3.4%
月1回程度	23	6.0%
年に数回	144	37.5%
利用したことがない	187	48.7%
その他	17	4.4%
不 明	11	
合 計	395	100.0%



【性別／年齢別】

性別にみると、男性と女性の差はほとんど見られません。

年齢別にみると、40代以外のすべての年齢層で「利用したことがない」の割合が最も高くなっています。

図表 3-2-1-2. 利用頻度（性年齢別）

		回答者数	ほぼ毎日	週2～3回程度	月1回程度	年に数回	利用したことがない	その他
全 体		384	0.0%	3.4%	6.0%	37.5%	48.7%	4.4%
性別	男性	170	0.0%	3.5%	7.1%	38.2%	47.1%	4.1%
	女性	211	0.0%	3.3%	5.2%	37.4%	49.3%	4.7%
	不明	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
年齢別	20代	39	0.0%	5.1%	2.6%	38.5%	48.7%	5.1%
	30代	40	0.0%	2.5%	15.0%	37.5%	45.0%	0.0%
	40代	51	0.0%	2.0%	7.8%	54.9%	31.4%	3.9%
	50代	61	0.0%	1.6%	1.6%	31.1%	59.0%	6.6%
	60代	92	0.0%	2.2%	7.6%	35.9%	50.0%	4.3%
	70代以上	97	0.0%	6.2%	4.1%	34.0%	50.5%	5.2%
	不明	4	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%

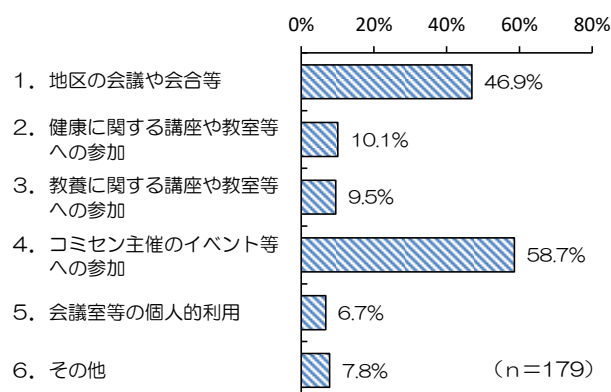
問2. 問1で選択肢1～4を選択した方にお伺いします。

あなたがコミュニティセンターを利用する目的は何ですか。（複数回答：いくつでも）

「4. コミセン主催のイベント等への参加」が58.7%と最も割合が高く、次いで「1. 地区の会議や会合等」が46.9%、「2. 健康に関する講座や教室等への参加」が10.1%の順となっています。

図表 3-2-2-1. 利用目的

回答項目	回答者数	構成比
1 地区の会議や会合等	84	46.9%
2 健康に関する講座や教室等への参加	18	10.1%
3 教養に関する講座や教室等への参加	17	9.5%
4 コミセン主催のイベント等への参加	105	58.7%
5 会議室等の個人的利用	12	6.7%
6 その他	14	7.8%
不 明	1	
合 計	180	



【性別／年齢別】

性別にみると、「1. 地区の会議や会合等」では男性、「4. コミセン主催のイベント等への参加」では女性の割合が高くなっています。

年齢別にみると、「5. 会議室等の個人的利用」では、年齢層が下がるにつれ割合が高くなる傾向があります。

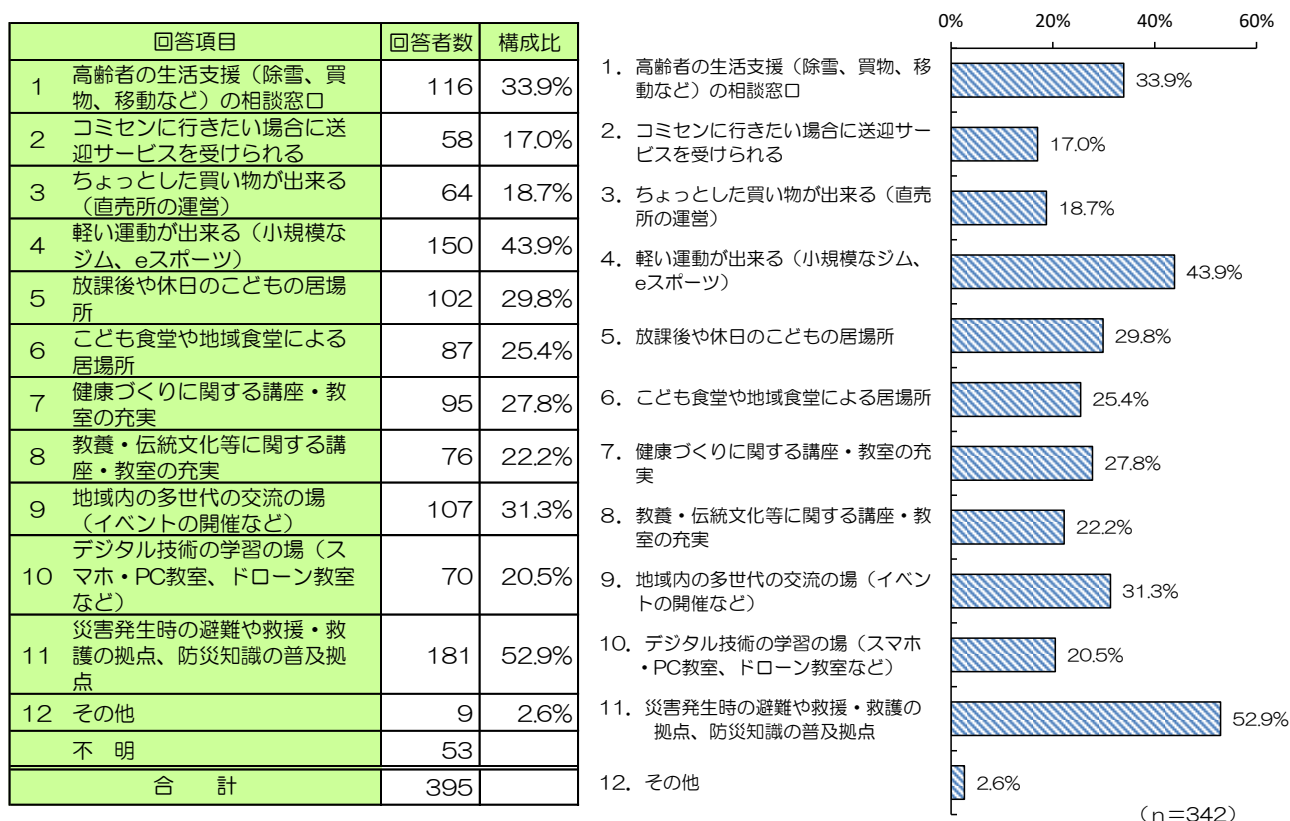
図表 3-2-2-2. 利用目的（性年齢別）

		回答者数	1 地区 の会 議や 会合 等	2 室 健 等 康 への 関 参 加 講 座 や 教	3 室 教 等 養 への 関 参 加 講 座 や 教	4 ト コ 等 ミ ヘ セ の 参 加 主 催 の イ ベ ン	5 会 議 室 等 の 個 人 的 利 用	6 そ の 他
全 体		179	46.9%	10.1%	9.5%	58.7%	6.7%	7.8%
性 別	男性	83	66.3%	8.4%	8.4%	51.8%	4.8%	4.8%
	女性	96	30.2%	11.5%	10.4%	64.6%	8.3%	10.4%
	不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年 齢 別	20代	18	22.2%	5.6%	5.6%	44.4%	11.1%	16.7%
	30代	21	23.8%	0.0%	4.8%	61.9%	9.5%	9.5%
	40代	33	57.6%	9.1%	3.0%	57.6%	9.1%	9.1%
	50代	21	52.4%	4.8%	14.3%	47.6%	4.8%	14.3%
	60代	42	57.1%	9.5%	9.5%	57.1%	7.1%	4.8%
	70代以上	43	46.5%	20.9%	16.3%	72.1%	2.3%	2.3%
	不明	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問3. あなたがコミュニティセンターに求める施設機能やサービスを教えてください。
(複数回答：いくつでも)

「11. 災害発生時の避難や救援・救護の拠点、防災知識の普及拠点」が52.9%と最も割合が高く、次いで「4. 軽い運動が出来る（小規模なジム、eスポーツ）」が43.9%、「1. 高齢者の生活支援（除雪、買物、移動など）の相談窓口」が33.9%の順となっています。

図表 3-2-3-1. 求める施設機能やサービス



【性別／年齢別】

性別にみると、「2. コミセンに行きたい場合に送迎サービスを受けられる」、「7. 健康づくりに関する講座・教室の充実」、「10. デジタル技術の学習の場（スマホ・PC 教室、ドローン教室など）」では、女性が男性を5ポイント以上上回っています。

年齢別にみると、「5. 放課後や休日のこどもの居場所」では20代を除き、年齢層が下がるにつれ割合が高くなる傾向があります。

図表 3-2-3-2. 求める施設機能やサービス（性年齢別）

		回答者数	1 高齢者の生活支援（除雪、買物、移動など）の相談窓口	2 コミセンに行きたい場合に送迎サービスを受けられる	3 ちよつとした買い物が出来る（直売所の運営）	4 軽い運動が出来る（小規模なジム、eスポーツ）	5 放課後や休日のこどもの居場所	6 こども食堂や地域食堂による居場所	7 健康づくりに関する講座・教室の充実	8 教室の充実・伝統文化等に関する講座・教室の充実	9 地域内の多世代の交流の場（イベントの開催など）	10 デジタル技術の学習の場（スマホ・PC 教室、ドローン教室など）	11 災害発生時の避難や救援・救護の拠点、防災知識の普及	12 その他
全 体		342	33.9%	17.0%	18.7%	43.9%	29.8%	25.4%	27.8%	22.2%	31.3%	20.5%	52.9%	2.6%
性別	男性	149	32.9%	14.1%	18.1%	43.0%	28.2%	24.8%	21.5%	20.1%	33.6%	16.8%	53.0%	2.0%
	女性	190	34.7%	19.5%	19.5%	44.2%	30.5%	26.3%	32.6%	24.2%	30.0%	23.7%	52.6%	3.2%
	不明	3	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
年齢別	20代	38	15.8%	7.9%	23.7%	57.9%	39.5%	26.3%	18.4%	26.3%	39.5%	21.1%	44.7%	0.0%
	30代	38	21.1%	13.2%	23.7%	47.4%	57.9%	31.6%	15.8%	18.4%	39.5%	18.4%	55.3%	0.0%
	40代	46	21.7%	10.9%	10.9%	45.7%	45.7%	37.0%	23.9%	17.4%	37.0%	15.2%	39.1%	2.2%
	50代	57	45.6%	24.6%	22.8%	31.6%	26.3%	28.1%	33.3%	26.3%	22.8%	21.1%	50.9%	8.8%
	60代	80	45.0%	23.8%	22.5%	45.0%	21.3%	20.0%	32.5%	21.3%	30.0%	25.0%	68.8%	2.5%
	70代以上	79	35.4%	15.2%	12.7%	40.5%	12.7%	20.3%	31.6%	24.1%	29.1%	19.0%	49.4%	1.3%
	不明	4	50.0%	0.0%	0.0%	75.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%

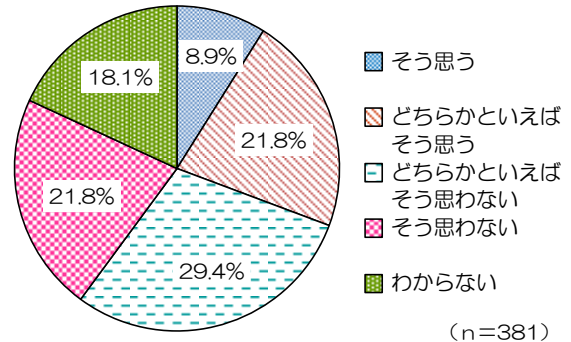
3 男女共同参画について

問1. あなたは、社会全体でジェンダー平等だと思いますか。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた《平等だと思う》が30.7%、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた《平等だと思わない》が51.2%となっています。

図表 3-3-1-1. ジェンダー平等だと思うか

回答項目	回答者数	構成比
そう思う	34	8.9%
どちらかといえば そう思う	83	21.8%
どちらかといえば そう思わない	112	29.4%
そう思わない	83	21.8%
わからない	69	18.1%
不 明	14	
合 計	395	100.0%



【性別／年齢別】

性別にみると、《平等だと思う》では、男性（35.5%）が女性（26.8%）を8.7ポイント上回っています。

年齢別にみると、すべての年齢層で《平等だと思わない》が《平等だと思う》を上回っており、その差が最も大きいのは40代で41.2ポイント、次いで30代で39.1ポイントとなっています。また、70代以上では「わからない」が35.1%と最も割合が高くなっています。

図表 3-3-1-2. ジェンダー平等だと思うか（性年齢別）

		回答者数	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
全 体		381	8.9%	21.8%	29.4%	21.8%	18.1%
性 別	男性	169	8.3%	27.2%	28.4%	21.9%	14.2%
	女性	209	9.1%	17.7%	30.6%	21.1%	21.5%
	不明	3	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
年 齢 別	20代	39	7.7%	28.2%	30.8%	23.1%	10.3%
	30代	41	7.3%	19.5%	41.5%	24.4%	7.3%
	40代	51	5.9%	17.6%	25.5%	39.2%	11.8%
	50代	59	15.3%	18.6%	25.4%	22.0%	18.6%
	60代	93	6.5%	29.0%	29.0%	22.6%	12.9%
	70代以上	94	9.6%	18.1%	28.7%	8.5%	35.1%
	不明	4	25.0%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%

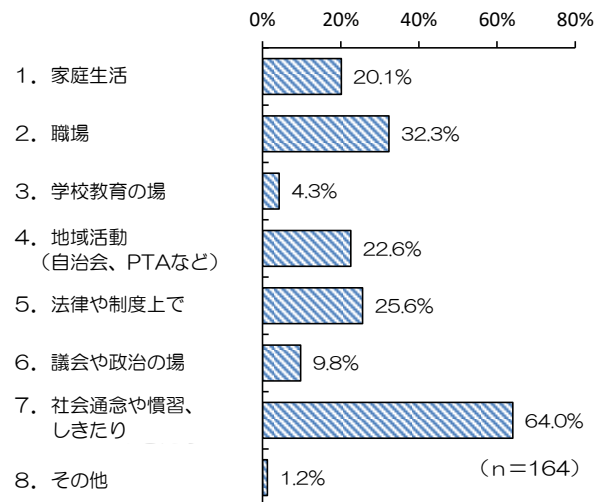
問2. 問1で「3. どちらかといえばそう思わない」、「4. そう思わない」と回答した方にお伺いします。

あなたが、特に不平等であると感じるのはどの項目ですか。(複数回答：2つまで)

「7. 社会通念や慣習、しきたり」が64.0%と最も割合が高く、次いで「2. 職場」が32.3%、「5. 法律や制度上で」が25.6%の順となっています。

図表 3-3-2-1. 不平等だと感じる項目

回答項目	回答者数	構成比
1 家庭生活	33	20.1%
2 職場	53	32.3%
3 学校教育の場	7	4.3%
4 地域活動（自治会、PTAなど）	37	22.6%
5 法律や制度上で	42	25.6%
6 議会や政治の場	16	9.8%
7 社会通念や慣習、しきたり	105	64.0%
8 その他	2	1.2%
不 明	31	
合 計	195	



【性別／年齢別】

性別にみると、「1. 家庭生活」、「7. 社会通念や慣習、しきたり」では女性の割合が、「4. 地域活動（自治会、PTA など）」、「5. 法律や制度上で」では男性の割合が、それぞれ 10 ポイントほど高くなっています。

年齢別にみると、20代では「1. 家庭生活」、「2. 職場」の割合が最も高く、それ以外のすべての年齢層では「7. 社会通念や慣習、しきたり」の割合が最も高くなっています。

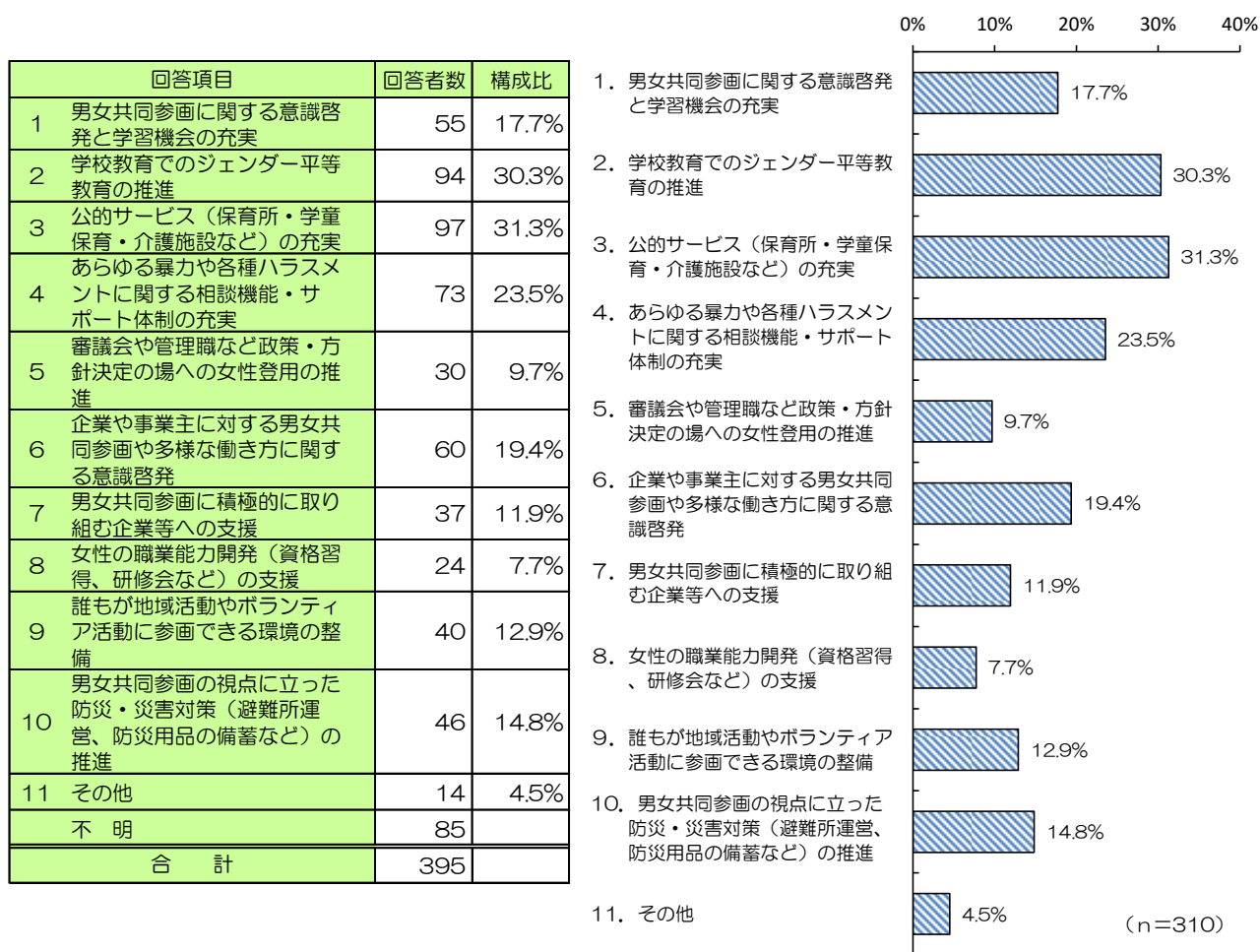
図表 3-3-2-2. 不平等だと感じる項目（性年齢別）

		回答者数	1 家庭生活	2 職場	3 学校教育の場	4 地域活動（自治会、PTAなど）	5 法律や制度上で	6 議会や政治の場	7 社会通念や慣習、しきたり	8 その他
全 体		164	20.1%	32.3%	4.3%	22.6%	25.6%	9.8%	64.0%	1.2%
性別	男性	74	13.5%	31.1%	6.8%	28.4%	31.1%	9.5%	56.8%	1.4%
	女性	89	25.8%	32.6%	2.2%	18.0%	21.3%	10.1%	69.7%	1.1%
	不明	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
年齢別	20代	18	44.4%	44.4%	5.6%	22.2%	11.1%	16.7%	38.9%	0.0%
	30代	23	26.1%	30.4%	4.3%	13.0%	30.4%	17.4%	56.5%	0.0%
	40代	29	24.1%	37.9%	6.9%	31.0%	17.2%	0.0%	65.5%	3.4%
	50代	23	13.0%	39.1%	8.7%	26.1%	26.1%	4.3%	65.2%	0.0%
	60代	40	12.5%	20.0%	0.0%	20.0%	32.5%	7.5%	80.0%	0.0%
	70代以上	29	13.8%	31.0%	3.4%	24.1%	31.0%	17.2%	58.6%	3.4%
	不明	2	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

問3. 男女共同参画社会を推進するため、今後、市はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。（複数回答：2つまで）

「3. 公的サービス（保育所・学童保育・介護施設など）の充実」が 31.3%と最も割合が高く、次いで「2. 学校教育でのジェンダー平等教育の推進」が 30.3%、「4. あらゆる暴力や各種ハラスメントに関する相談機能・サポート体制の充実」が 23.5%の順となっています。

図表 3-3-3-1. 市が力を入れていくべきこと



【性別／年齢別】

性別にみると、「１．男女共同参画に関する意識啓発と学習機会の充実」、「２．学校教育でのジェンダー平等教育の推進」、「７．男女共同参画に積極的に取り組む企業等への支援」、「９．誰もが地域活動やボランティア活動に参画できる環境の整備」では、男性の割合が５ポイント以上高くなっています。

「３．公的サービス（保育所・学童保育・介護施設など）の充実」、「４．あらゆる暴力や各種ハラスメントに関する相談機能・サポート体制の充実」、「６．企業や事業主に対する男女共同参画や多様な働き方に関する意識啓発」、「８．女性の職業能力開発（資格習得、研修会など）の支援」では、女性の割合が５ポイント以上高くなっています。

年齢別にみると、「３．公的サービス（保育所・学童保育・介護施設など）の充実」では、２０代以外のすべての年齢層で３割を超えています。

図表 3-3-3-2. 市が力を入れていくべきこと（性年齢別）

		回答者数	1 と男女 学習共 同参画 の充実 に関する 意識啓 発	2 育学 校の推 進 教育で のジェ ンダー 平等教 育	3 育公 ・的 介サ 護シ ス（保 育所・ 学童保 育）の 充実	4 体ト 制の充 実する 相対 談機能 ・サ ラボ スメン ト	5 決審 定の 会場 や管 理職 など 女性 登用 の政 策推 進方 針	6 識参 画や 多様 な働 き対 する 男女 共同 意	7 む男 女共 同参 画に 積極 的に 取り 組	8 得女 性の 職業 能力 開発 （資 格習 得、研 修会 など） の支 援	9 活誰 動も が地 域で 活動 する 環境 の整 備 ボラ ンテ ィア	10 災災 用・ 品災 の共 備同 蓄参 画の （避 難視 点に 立 つた 防 防	11 そ の 他
	全 体	310	17.7%	30.3%	31.3%	23.5%	9.7%	19.4%	11.9%	7.7%	12.9%	14.8%	4.5%
性別	男性	142	23.2%	33.1%	28.2%	19.0%	9.2%	16.2%	14.8%	4.9%	16.2%	14.1%	5.6%
	女性	167	13.2%	27.5%	34.1%	26.9%	10.2%	22.2%	9.6%	10.2%	10.2%	15.6%	3.6%
	不明	1	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年齢別	20代	36	16.7%	30.6%	13.9%	27.8%	5.6%	19.4%	16.7%	11.1%	16.7%	13.9%	5.6%
	30代	38	5.3%	34.2%	34.2%	23.7%	15.8%	21.1%	21.1%	7.9%	5.3%	10.5%	2.6%
	40代	41	14.6%	36.6%	41.5%	22.0%	2.4%	17.1%	7.3%	12.2%	9.8%	4.9%	7.3%
	50代	49	22.4%	28.6%	36.7%	30.6%	12.2%	16.3%	8.2%	4.1%	4.1%	16.3%	8.2%
	60代	72	18.1%	31.9%	30.6%	26.4%	9.7%	20.8%	12.5%	1.4%	8.3%	22.2%	2.8%
	70代以上	72	23.6%	23.6%	30.6%	13.9%	11.1%	20.8%	8.3%	12.5%	26.4%	15.3%	2.8%
	不明	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%

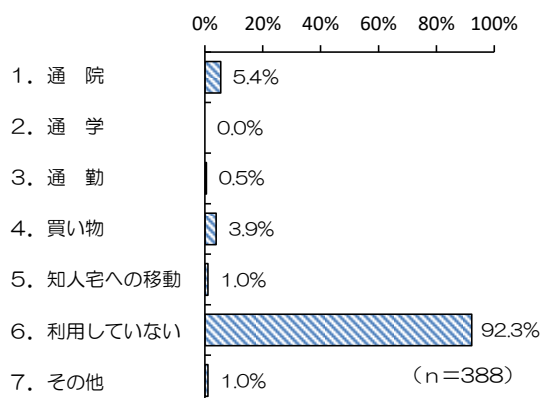
4 市営バスについて

問1. あなたの市営バスの利用目的を教えてください。（複数回答：いくつでも）

「6. 利用していない」が9割以上を占め、次いで「1. 通院」が5.4%、「4. 買い物」が3.9%の順となっています。

図表 3-4-1-1. 利用目的

回答項目	回答者数	構成比
1 通院	21	5.4%
2 通学	0	0.0%
3 通勤	2	0.5%
4 買い物	15	3.9%
5 知人宅への移動	4	1.0%
6 利用していない	358	92.3%
7 その他	4	1.0%
不 明	7	
合 計	395	



【性別／年齢別】

性別にみると、男性と女性の差はほとんど見られません。

年齢別にみると、「1. 通院」、「4. 買い物」では、40代以上で年齢層が上がるにつれ割合が高くなる傾向があります。

図表 3-4-1-2. 利用目的（性年齢別）

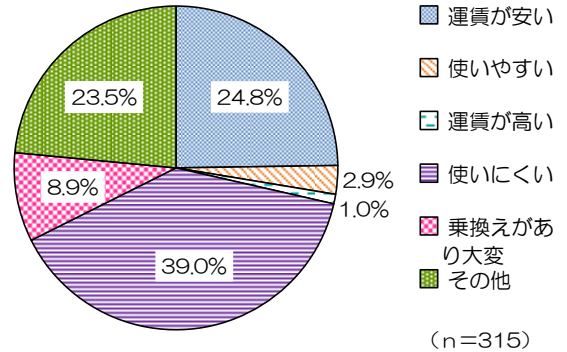
		回答者数	1 通院	2 通学	3 通勤	4 買い物	5 知人宅への移動	6 利用していない	7 その他
全 体		388	5.4%	0.0%	0.5%	3.9%	1.0%	92.3%	1.0%
性 別	男性	174	4.6%	0.0%	0.0%	2.3%	1.1%	93.7%	0.6%
	女性	211	6.2%	0.0%	0.9%	5.2%	0.9%	91.0%	1.4%
	不明	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
年 齢 別	20代	39	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	94.9%	0.0%
	30代	41	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	97.6%	2.4%
	40代	52	1.9%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	98.1%	0.0%
	50代	61	3.3%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	95.1%	1.6%
	60代	93	5.4%	0.0%	1.1%	6.5%	1.1%	91.4%	1.1%
	70代以上	98	12.2%	0.0%	1.0%	7.1%	2.0%	84.7%	1.0%
	不明	4	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

問2. 市営バスに対する印象を教えてください。

「使いにくい」が39.0%と最も割合が高く、次いで「運賃が安い」が24.8%、「その他」が23.5%の順となっています。

図表 3-4-2-1. 印象

回答項目	回答者数	構成比
運賃が安い	78	24.8%
使いやすい	9	2.9%
運賃が高い	3	1.0%
使いにくい	123	39.0%
乗換えがあり大変	28	8.9%
その他	74	23.5%
不 明	80	
合 計	395	100.0%



【性別／年齢別】

性別にみると、男性と女性の差はほとんど見られません。

年齢別にみると、30代では「運賃が安い」・「その他」、それ以外のすべての年齢層では「使いにくい」の割合が最も高くなっています。

図表 3-4-2-2. 印象（性年齢別）

		回答者数	運賃が安い	使いやすい	運賃が高い	使いにくい	乗換えが あり大変	その他
全 体		315	24.8%	2.9%	1.0%	39.0%	8.9%	23.5%
性 別	男性	138	27.5%	1.4%	0.7%	39.9%	6.5%	23.9%
	女性	174	23.0%	4.0%	1.1%	37.9%	10.3%	23.6%
	不明	3	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%
年 齢 別	20代	37	32.4%	5.4%	2.7%	35.1%	5.4%	18.9%
	30代	38	31.6%	7.9%	2.6%	23.7%	2.6%	31.6%
	40代	47	25.5%	2.1%	0.0%	44.7%	2.1%	25.5%
	50代	55	29.1%	1.8%	0.0%	32.7%	16.4%	20.0%
	60代	72	20.8%	2.8%	0.0%	47.2%	5.6%	23.6%
	70代以上	63	17.5%	0.0%	1.6%	41.3%	15.9%	23.8%
	不明	3	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%

問3. 問2で「2. 使いやすい」、「3. 運賃が高い」、「4. 使いにくい」、「5. 乗換えがあり大変」、「6. その他」に○印を付けた方は、具体的な内容を教えてください。

○をつけた方の中で、具体的な内容の記載があった件数は以下のとおりです。

- 「2. 使いやすい」に対して7件
- 「3. 運賃が高い」に対して4件
- 「4. 使いにくい」に対して107件
- 「5. 乗換えがあり大変」に対して19件
- 「6. その他」に対して63件

5 ご意見・お考え

以上の4項目（「1 認知症について」～「4 市営バスについて」）に対するあなたのご意見やお考えをお聞かせください。

上記の4項目について意見や考えをたずねたところ、124 件の意見が寄せられました。各項目に寄せられた意見数は以下のとおりです。

- 「1 認知症について」に対して19件
- 「2 コミュニティセンターを拠点とした地域づくりについて」に対して5件
- 「3 男女共同参画について」に対して2件
- 「4 市営バスについて」に対して32件
- その他 ご意見・お考え 66件

市民アンケート調査

～あなたのご意見をお聞かせください～

市民の皆様へ
日頃より、長井市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
市では、市民の皆様が市で行っている事務や事業にどの程度満足されているか、また何を重要と感じているかなどを把握し、皆様の考えや意向を市政に反映できるように、2年に一度「市民アンケート調査」を実施しています。
このアンケートは、市内にお住まいの20歳以上の方の中から、1,000人を無作為に抽出しております。回答については、無記名かつ統計的に処理を行いますので、皆様にご迷惑をおかけすることはありません。
お忙しいところ大変恐縮ですが、ご協力をお願い申し上げます。なお、この調査に関する事務は、「株式会社 東北情報センター」に委託しており、アンケートの回収等は当該事業者にて行うことを申し添えます。

令和6年11月
長井市長 内谷 重治

■ご記入にあたってのお願い■

封筒のあて名となっているご本人様がお答えください。お答えできない場合は、ご本人様に代わってご家族の方がお答えください。その場合、最初の質問項目である「あなた自身について伺います」の「1.性別」～「13.情報収集手段」には回答された方の内容を記入ください。回答は、郵送又はインターネットどちらかの方法を選んでください。

- 1、郵送による回答方法
- ご回答は、質問ごとの指示に従い○印をつけてください。
 - 記入が終了しましたら、同封の返信用封筒にアンケート用紙を入れて、**12月17日（火）までに、切手を貼らずにポストに投函してください。**

- 2、インターネットによる回答方法
- 下記URL又は下記QRコードから、お手持ちのPC、スマートフォン等にて回答画面を表示し、**12月17日（火）までに回答を入力してください。**
- URL: https://apply.e-tuno.jp/city-nagai-yamagata-u/offer/offerList_detail?tempSeq=13481

QRコード:



【問い合わせ先】 長井市総合政策課 総合戦略室
住所 長井市栄町1番1号
電話 0238(82)8001

あなた自身について伺います。

以下の項目について、**あてはまる番号を選んで○印を付けてください。**

1. 性別	1. 男性	2. 女性	
2. 年齢	1. 20代 4. 50代	2. 30代 5. 60代	3. 40代 6. 70代以上
3. 婚姻	1. 未婚	2. 既婚	
4. 出身地	1. 長井市	2. 長井市以外	
5. 居住年数	長井市にお住まいになって、どれくらいですか 1. 1年未満 2. 1～10年未満 3. 10～20年未満 4. 20年以上		
6. 市外居住経歴	長井市以外に1年以上住んだことがありますか 1. はい 2. いいえ		
7. 居住地区	1. 中央地区 4. 平野地区	2. 致芳地区 5. 伊佐沢地区	3. 西根地区 6. 豊田地区
8. 住居形態	1. 1戸建て持ち家 5. 社宅・官舎・寮など	2. 1戸建て借家 6. その他（ ）	3. アパート 4. 公営住宅
9. 世帯人数	世帯人数は何人ですか（あなた自身を含みます） 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人 6. 6人以上		
10. 世帯構成	1. 一人暮らし 4. 3世代家族（親と子と孫）	2. 夫婦のみ 5. その他（ ）	3. 2世代家族（親と子）
11. 職業	1. 農・業 5. 学 生 8. 求職中	2. 会社員・団体職員 6. パート・アルバイト 9. 無 職	3. 自営業 4. 公務員 7. 専業主婦・主夫 10. その他（ ）
12. 通勤・通学先	1. 長井市 6. 南陽市 11. 県外	2. 白鷹町 7. 川西町 12. 通勤・通学していない	3. 飯豊町 8. 高島町 9. 山形市
13. 情報収集手段（生活情報全般）	あてはまる番号すべてに○を付けてください 1. お茶飲み話 2. 広報紙 3. 新聞・本 4. 電話 5. ラジオ 6. テレビ 7. メール 8. インターネット（ホームページ・ブログ等） 9. SNS（ソーシャルネットワーク・SNSサービス；YouTube・Instagram・フェイスブック等） 10. その他（ ）		

長井市での暮らしについて伺います。

次のそれぞれの質問に対し、それぞれ最も近い数字ひとつに○印を付けてください。

1 生活環境について

項 目	非常に あてはまる	ある 程度 あてはまる	どちら とも いえない	あまり あては まらない	全く あては まらない
1 暮らしている地域は、医療機関が充実している	5	4	3	2	1
2 私の暮らしている地域では、介護・福祉施設のサービスが受けやすい	5	4	3	2	1
3 暮らしている地域は、日常の買い物にまったく不便がない	5	4	3	2	1
4 私の暮らしている地域では、飲食を楽しめる場所が充実している	5	4	3	2	1
5 自宅には、心地のいい居場所がある	5	4	3	2	1
6 自宅の近辺では、騒音に悩まされている	1	2	3	4	5
7 私の暮らしている地域では、適度な費用で住居を確保できる	5	4	3	2	1
8 私の暮らしている地域では、公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる	5	4	3	2	1
9 私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	5	4	3	2	1
10 私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い	5	4	3	2	1
11 私の暮らしている地域では、子どもたちがいきいきと暮らせる	5	4	3	2	1
12 私の暮らしている地域では、教育環境（小・中学校）が整っている	5	4	3	2	1
13 私の暮らしている地域では、通学しやすい場所に学校がある	5	4	3	2	1

項 目

項 目	非常に あてはまる	ある 程度 あてはまる	どちら とも いえない	あまり あては まらない	全く あては まらない
14 暮らしている地域の行政は、地域のことを真剣に考えていると思う	5	4	3	2	1
15 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	5	4	3	2	1
16 私の暮らしている地域では、行政サービスのデジタル化が進んでいる	5	4	3	2	1
17 私の暮らしている地域では、仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい	5	4	3	2	1
18 暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	5	4	3	2	1
19 私の暮らしている地域には、まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	5	4	3	2	1
20 私の暮らしている地域には、自慢できる都市景観がある	5	4	3	2	1
21 私の暮らしている地域には、自慢できる自然景観がある	5	4	3	2	1
22 暮らしている地域では、身近に自然を感じることができる	5	4	3	2	1
23 暮らしている地域の空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	5	4	3	2	1
24 私の暮らしている地域では、リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取り組みが盛んである	5	4	3	2	1
25 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている	5	4	3	2	1
26 私の暮らしている地域は、防犯対策（交番・街灯・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい	5	4	3	2	1
27 私の暮らしている地域では、歩道や信号が整備されていて安心である	5	4	3	2	1

2 地域の人間関係について

項目	非常に あてはまる	ある程度 あてはまる	どちらか といえない	あまり あてはまらない	全く あてはまらない
28 私は、同じ町内（集落）に住む人たちを信頼している	5	4	3	2	1
29 私の暮らしている地域では、地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである	5	4	3	2	1
30 暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる	5	4	3	2	1
31 私は、町内（集落）の人が困っていたら手助けをする	5	4	3	2	1
32 私は、この町内（集落）に対して愛着を持っている	5	4	3	2	1
33 この町内（集落）には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	5	4	3	2	1
34 私は、見知らぬ他者であっても信頼する	5	4	3	2	1
35 私は、町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる	5	4	3	2	1
36 私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	5	4	3	2	1
37 私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある	5	4	3	2	1

3 自分らしい生き方について

38 自分のことを好ましく感じる	5	4	3	2	1
39 私は、身体的に健康な状態である	5	4	3	2	1
40 私は、精神的に健康な状態である	5	4	3	2	1
41 暮らしている地域は、文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	5	4	3	2	1
42 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	5	4	3	2	1
43 私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある	5	4	3	2	1
44 私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい	5	4	3	2	1
45 私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある	5	4	3	2	1
46 暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会がある	5	4	3	2	1

4

4 幸福度について

問1. 現在、あなたはどの程度幸せですか。

「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。
いずれかの数字をひとつ選んで○印を付けてください。

とても 幸せ	9	8	7	6	5	4	3	2	1	とても 不幸
10										0

問2. 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。

「とても満足」を10点、「とても不満足」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。
いずれかの数字をひとつ選んで○印を付けてください。

とても 満足	9	8	7	6	5	4	3	2	1	とても 不満足
10										0

問3. あなたの町内（集落）の人々は、大体において、どれくらいいしあわせだと思いますか。

「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として、いずれかの数字を1つだけお答えください。ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。

とても 幸せ	9	8	7	6	5	4	3	2	1	とても 不幸
10										0

問4. 自分だけでなく、身近な周りの人も楽しい気持ちでいると思う。

（いずれかの数字をひとつ選んで○印を付けてください。）

非常に あてはまる	ある程度 あてはまる	どちらとも いえない	あまり あてはまらない	全く あてはまらない
5	4	3	2	1

5

長井市の施策（取組み）についてお伺いします。

これまで長井市が進めてきた取組みについて、あなたの現在の満足度とこれからの重要度についてお聞きします。

- ・満足度（これまでの長井市の取組みや現在の状況について、どのくらい満足しているか）
- ・重要度（これからの長井市にとって、どのくらい重要と感じているか）

1つの項目で満足度と重要度それぞれに、
あてはまる番号1つに○印を付けてください。

【回答例】

項目	満足度					重要度				
	満 足	やや 満足	やや 不満足	不 満	わから ない	重 要	やや 重要	やや 不重要	重 要でない	わから ない
1 災害などの危機に対応できる安全安心なまちになっているか（危機管理、地域防災、消防について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

長井市第六次総合計画における基本目標ごとの質問に対し、満足度・重要度について、どのように感じていますか。それぞれ最も近い数字に○印を付けてください。

基本目標1 安心して健やかに暮らせるまちづくり

◇ 健康・安心・安全分野

項目	満足度					重要度				
	満 足	やや 満足	やや 不満足	不 満	わから ない	重 要	やや 重要	やや 不重要	重 要でない	わから ない
1 災害などの危機に対応できる安全安心なまちになっているか（危機管理、地域防災、消防について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2 環境にやさしいまちになっているか（環境・エネルギー、地球温暖化対策、循環型社会について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3 安全安心に暮らせるまちになっているか（交通安全、防犯、相談について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4 健康で自分らしく生きることができているか（健康づくり、地域医療、公的医療保険について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5 福祉サービスや支援が十分に提供されているか（地域福祉、高齢者福祉、障がい福祉、低所得者支援について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6 安心して子どもを産み育てられる環境があるか（子育て支援、保育について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

6

基本目標2 夢を育み元気に活躍できるまちづくり

◇ 教育・生涯活躍分野

項目	満足度					重要度				
	満 足	やや 満足	やや 不満足	不 満	わから ない	重 要	やや 重要	やや 不重要	重 要でない	わから ない
7 こどもたちが十分な教育を受けているか（学校教育、教育環境、学校給食について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8 多様な生涯学習・社会教育活動の機会があるか（生涯学習、社会教育活動について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9 文化財に触れる機会や芸術文化活動を発表または観覧する機会があるか（芸術文化活動、伝統芸能・文化財について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10 気軽にスポーツを楽しむ機会や施設があるか（生涯スポーツ、スポーツ施設について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

基本目標3 産業の活力あふれるまちづくり

◇ 産業・しごと分野

項目	満足度					重要度				
	満 足	やや 満足	やや 不満足	不 満	わから ない	重 要	やや 重要	やや 不重要	重 要でない	わから ない
11 就農支援や農産物ブランド化などにより農林業の振興につながっているか（農地・就農者の確保、農林業経営、農産物ブランド化、森林保全について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12 人材育成や企業進出を促す取組みにより産業の振興につながっているか（企業経営、産業団地整備について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13 生活に必要な商業機能が確保され、にぎわいのあるまちになっているか（商業・サービス業の振興、まちなか活性化について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
14 地域の自然や文化を活かした観光の取組みや情報発信により魅力ある観光交流の場となっているか（観光地づくり、資源の観光活用、地域情報発信について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15 雇用対策や小規模事業者への支援、福利厚生支援により安心して働き続けられる環境が整っているか（雇用対策、福利厚生支援について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

7

基本目標4 住みやすく住み続けたいまちづくり

◇ 社会基盤分野

項 目	満足度					重要度				
	満	やや	やや	不	わ	重	やや	重	重	わ
	足	満足	不足	満足	からない	要	重要	ではない	要	からない
16 生活に必要な都市機能が維持され、快適な住環境があるか（都市機能、交通、住環境について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
17 道路や橋りょう、河川の整備や維持管理により安全が保たれているか（道路・橋りょう・河川の維持について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
18 安心安全な水が確保されているか（水道、排水処理について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
19 鉄道やバスの運行は便利で充実しているか（市営バス、フラワー長井線について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
20 効果的・効率的な整備と適正管理で持続可能な公共施設になっているか（公共施設の整備・適正管理について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

基本目標5 ともに創る持続可能なまちづくり

◇ 市民活動・行政分野

項 目	満足度					重要度				
	満	やや	やや	不	わ	重	やや	重	重	わ
	足	満足	不足	満足	からない	要	重要	ではない	要	からない
21 国内外都市との交流や関係人口創出により地域が活性化しているか（国内外都市交流、関係人口、移住・定住について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
22 気軽に参加できる地域コミュニティが身近にあるか（コミュニティセンター、男女共同参画、長井ダム活用、空き家活用について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
23 市政について触れる機会があるか（広報誌、SNS、行政との意見交換について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
24 デジタル技術を使って便利で快適なまちになっているか（行政のデジタル化、スマートシティ、マイナンバーカード活用について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
25 効率的で効果的な行政運営となっているか（行政運営、広域連携、職員の人材育成、財政運営について）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

8

★本市が抱える課題の中で、特に次の項目について、
あなたのお考えをお聞かせください。

1 認知症について

問1. あなたは、認知症のことを知っていますか。
(あてはまる番号を1つ選んで○印を付けてください。)

1. よく知っている 2. ある程度知っている 3. あまりよく知らない 4. 全く知らない

問2. あなたが、認知症のことについて知りたことばどんなことですか。
(あてはまる番号すべてに○印を付けてください。)

1. 認知症の人に対する接し方（話し方や方法など）
2. 認知症の症状（記憶障害、妄想、見当惑等）
3. 認知症の原因となる病気（アルツハイマー病など）
4. 認知症の人に対するケア（介護）の方法
5. 認知症の人が在宅で利用できるサービス
6. 認知症に関する相談窓口
7. 認知症の人が入所できる施設やグループホームなど
8. 認知症の予防について
9. その他（ ）
10. 特になし

問3. あなたがもし認知症になったら、どのように暮らしたいですか。
(あてはまる番号すべてに○印を付けてください。)

1. 医療や介護サービスを受けながら、住み慣れた地域で生活していきたい
2. 介護施設（入居施設）などで必要な支援・介護を受けながら生活していきたい
3. 家族の介護を受けながら、生活していきたい
4. 地域の人たちの支援を受けながら生活していきたい
5. その他（ ）

2 コミュニティセンターを拠点とした地域づくりについて

長井市の魅力ある発展、生活圏維持のため、市内6地区（中央、数芳、西根、平野、伊佐沢、豊田）のコミュニティセンターを拠点とした住民が主体となる地域づくりを進めています。

問1. あなたがコミュニティセンターを利用する頻度を教えてください。
(あてはまる番号を1つ選んで○印を付けてください。)

1. ほぼ毎日
2. 週2～3回程度
3. 月1回程度
4. 年に数回
5. 利用したことがない
6. その他（ ）

9

問2. 問1で選択肢1～4を選択した方にお伺いします。あなたがコミュニティセンターを利用する目的は何ですか。(あてはまる番号すべてに○印を付けてください。)

1. 地区の会議や会合等
2. 健康に対する講座や教室等への参加
3. 教室に関する講座や教室等への参加
4. コミュニティイベント等への参加
5. 会議室等の個人利用
6. その他（ ）

問3. あなたがコミュニティセンターに求める施設機能やサービスを教えてください。
(あてはまる番号すべてに○印を付けてください。)

1. 高齢者の生活支援（助成、買物、移動など）の相談窓口
2. コミュニティセンターに送迎サービスを受けられる
3. ちょっとした買い物が出来る（直売所の運営）
4. 軽いうちが出来る（小規模なジム、eスポーツ）
5. 施設後や休日のこどもの遊場所
6. こども食育や家庭食による居場所
7. 健康づくりに関する講座・教室の充実
8. 教育・伝統文化等に関する講座・教室の充実
9. 地域内の多世代の交流の場（イベントの開催など）
10. デジタル技術の学習の場（スマホ・PC教室、ドローン教室など）
11. 災害発生時の避難や支援・救護の拠点、防災知識の普及拠点
12. その他（ ）

3 男女共同参画について

多様性を尊重し、認め合い、誰もが個性と能力を発揮できるまちを目指しています。

問1. あなたは、社会全体でジェンダー平等だと思いますか。
(あてはまる番号を1つ選んで○を付けてください。)

※ジェンダー平等：一人ひとりの人間が、性別に関わらず、平等に責任や権利を担う権利、あらゆる機会に参画できること。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問2. 問1で「3. どちらかといえばそう思わない」、「4. そう思わない」と回答した方にお伺いします。あなたが、特に不平等であると感じるのはどの項目ですか。
(あてはまる番号を2つ選んで○を付けてください。)

1. 家庭生活
2. 職場
3. 学校教育の場
4. 地域活動（自治会、PTAなど）
5. 法律や制度上で
6. 議会や政治の場
7. 社会通念や慣習、しきたり
8. その他（ ）

10

問3. 男女共同参画社会を推進するため、今後、市はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(あてはまる番号を2つ選んで○を付けてください。)

1. 男女共同参画に関する意識啓発と学習機会の充実
2. 学校教育でのジェンダー平等教育の推進
3. 公的サービス（保育所・学童保育・介護施設など）の充実
4. あらゆる暴力や各種ハラスメントに関する相談機能・サポート体制の充実
5. 審議会や管理職など政策・方針決定の場への女性登用の推進
6. 企業や事業主に対する男女共同参画や多様な働き方に関する意識啓発
7. 男女共同参画に積極的に取り組む企業等への支援
8. 女性の職業能力開発（資格取得、研修会など）の支援
9. 誰もが地域活動やボランティア活動に参画できる環境の整備
10. 男女共同参画の視点に立った防災・災害対策（避難所運営、防災用品の備蓄など）の推進
11. その他（ ）

4 市営バスについて

交通の確保を図り、生活の利便性を高めるため市営バスを運行しています。

問1. あなたは市営バスの利用目的を教えてください。
(あてはまる番号すべてに○印を付けてください。)

1. 通院
2. 通学
3. 通勤
4. 買い物
5. 知人宅への移動
6. 利用していない
7. その他（ ）

問2. 市営バスに対する印象を教えてください。
(あてはまる番号一つに○印を付けてください。)

1. 運賃が安い
2. 使いやすい
3. 運賃が高い
4. 使いにくい
5. 乗換えがあり大変
6. その他

問3. 問2で「2. 使いやすい」、「3. 運賃が高い」、「4. 使いにくい」、「5. 乗換えがあり大変」、「6. その他」に○印を付けた方は、具体的な内容を教えてください。

5 ご意見・お考え

以上の4項目（「1 認知症について」～「4 市営バスについて」）に対するあなたのご意見やお考えをお聞かせください。

11